



神奈川県

小田原保健福祉事務所足柄上センター

令和4年度

小田原保健福祉事務所 足柄上センター 一年報

神奈川県小田原保健福祉事務所足柄上センター

本書の見方

1 表の時点

特に付記のない限り令和4年度の数値

2 表中の記号の用法

原則として次のとおり

「空欄」…… 計数のない場合

ただし、検査結果を示すなど特に必要のある場合は「0」を表示

「0.0」…… 比率が微小(0.05未満)の場合

3 表中の計

- ・ 表中に複数の合計値がある場合、合計値の大きさは、「小計」「計」「合計」「総計」の順に大きくなる。
- ・ 「足柄上地域」は1市5町の計を示す。

目	次
第1章 保健福祉事務所の概要	6 地域福祉事業…………… 65
1 沿革…………… 3	7 母子父子寡婦福祉資金の貸付…………… 67
2 機構…………… 5	
3 職員配置状況…………… 6	第5章 保健予防業務関係
4 施設の状況…………… 7	1 感染症予防対策…………… 71
5 令和4年度決算額…………… 8	2 新型コロナウイルス感染症対策…………… 73
	3 結核予防対策…………… 74
第2章 管内の概況	4 エイズ・性感染症予防対策…………… 78
1 地区の概況…………… 11	5 難病対策…………… 79
2 管内地図…………… 11	6 肝臓疾患対策…………… 82
3 管内の人口…………… 12	7 原爆被爆者援護…………… 83
4 人口動態の概況…………… 14	8 認知症疾患対策…………… 83
5 福祉六法対象児者の概況…………… 16	9 精神保健福祉…………… 86
6 保健・医療・福祉関係施設の概況…………… 17	
	第6章 生活福祉業務関係
第3章 企画調整業務関係	1 生活保護…………… 95
1 医務…………… 21	2 障害児者福祉…………… 98
2 献血…………… 24	3 児童福祉…………… 98
3 保健福祉事務所が設置する会議等…………… 25	4 母子父子寡婦福祉…………… 99
4 表彰…………… 31	5 女性保護…………… 101
5 保健師業務…………… 31	
6 人材育成…………… 33	第7章 生活衛生業務関係
7 県西地域（二次医療圏域）職員研修…………… 36	1 環境衛生営業関係…………… 105
8 かながわ健康プラン21の推進…………… 36	2 生活環境施設関係…………… 106
9 地域禁煙サポート推進事業…………… 37	3 動物保護関係…………… 108
10 受動喫煙防止条例…………… 37	4 薬事衛生関係…………… 109
11 諸調査…………… 38	5 食品衛生関係…………… 111
12 医療相談…………… 39	
13 普及啓発…………… 39	第8章 資料
14 管内市町主催会議委員就任状況…………… 40	1 各種委員会委員名簿…………… 119
	2 刊行物発行実績、表彰…………… 123
第4章 保健福祉業務関係	
1 母子保健…………… 45	
2 歯科保健…………… 51	
3 栄養・食生活対策事業…………… 55	
4 がん・健康増進…………… 62	
5 介護保険推進事業…………… 64	

第 1 章

小田原保健福祉事務所足柄上センターの概要

第 1 章 小田原保健福祉事務所足柄上センターの概要

1 沿革

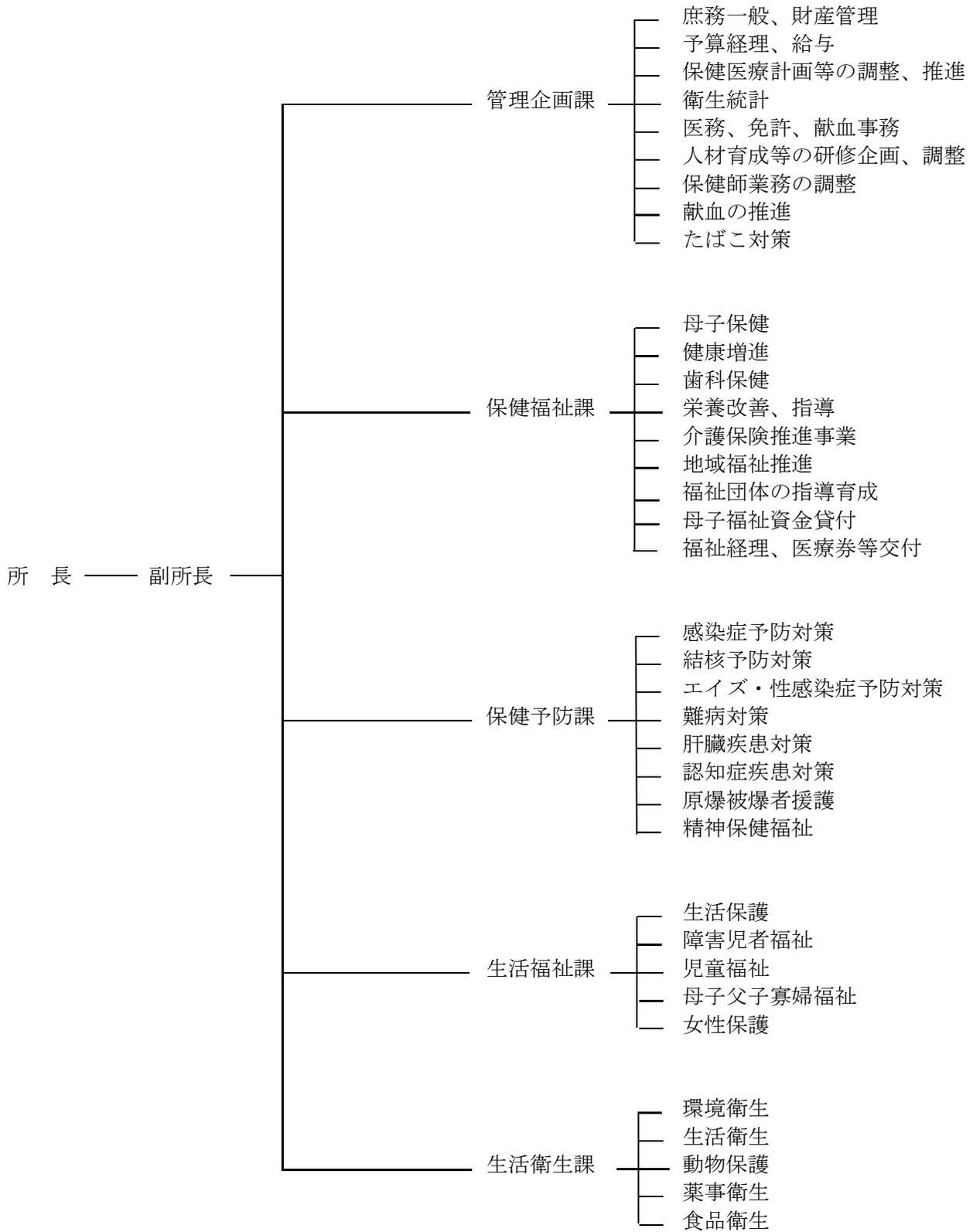
昭和19年10月1日	厚生省から松田保健所の設立認可。
昭和19年12月18日	足柄上郡松田町松田惣領1249番地に松田保健所開設（足柄上郡3町15村を所管）。
昭和26年3月15日	松田保健所を足柄上郡松田町松田惣領329番地に新築移転。
昭和26年9月1日	足柄上郡山北町山北1349番地に松田保健所山北分室開設。
昭和26年10月1日	社会福祉事業法（昭和26年法律第45号）施行に伴い足柄上郡を福祉地区とし、足柄地方事務所庁舎内（松田町松田惣領2061の4）に足柄上福祉事務所を設置（生活保護法・児童福祉法・身体障害者福祉法）。
昭和33年4月1日	松田保健所山北分室を松田保健所山北支所と名称変更。
昭和39年3月31日	足柄上郡山北町山北1430番地に松田保健所山北支所新築移転。
昭和42年6月2日	足柄上福祉事務所が福祉六法の実施機関となる。
昭和44年7月16日	神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上郡松田町松田惣領2061の4に足柄上地区行政センターが設置。庁舎内に足柄上福祉事務所を設置。
昭和47年2月21日	現在地、足柄上郡開成町吉田島2489番地の2に足柄上合同庁舎が新築移転。松田保健所を足柄上保健所、同山北支所と名称変更し移転。足柄上福祉事務所も足柄上合同庁舎内に移転する。
昭和47年4月1日	足柄上郡南足柄町の市制施行により福祉地区より除かれる。
昭和50年6月10日	足柄上郡松田町松田惣領1192番地の5に松田保健ステーション開設。
昭和53年3月17日	足柄上郡中井町雑色玉窪31番地に中井保健ステーション開設。
昭和57年10月1日	松田保健ステーション廃止（松田町へ譲渡）。
昭和59年4月1日	中井保健ステーション廃止（中井町へ譲渡）。
昭和60年4月1日	神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上福祉事務所の機能を統合し足柄上地区行政センターに福祉部が新設され、足柄上福祉事務所が附置された。
昭和62年4月1日	試験検査業務を小田原保健所に集中化。
平成9年3月31日	神奈川県行政組織規則の一部改正により足柄上保健所山北支所廃止
平成9年4月1日	神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上保健所と足柄上地区行政センター福祉部が統合され、足柄上保健福祉事務所（併せて足柄上保健所、足柄上福祉事務所）となり、その結果、足柄上保健所の健康指導課が廃止され、管理課に企画調整班を設置し、保健福祉部に保健福祉課・生活福祉課・保健予防課を設置、衛生課を生活衛生課と改組し1部5課となる。健康指導課の保健師が管理課、保健福祉課、保健予防課に配置された。

- 平成17年4月1日 神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、衛生部及び福祉部が統合され保健福祉部となる。
- 平成20年4月1日 神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所及び福祉事務所が統合され、足柄上保健福祉事務所となる。また、企画調整部門を強化するため、管理課を管理企画課に名称変更する。
- 平成21年4月1日 神奈川県行政組織規則の一部改正により、足柄上保健福祉事務所の保健福祉部が廃止され管理企画課・保健福祉課・保健予防課・生活福祉課・生活衛生課の5課となる。
- 平成22年4月1日 神奈川県行政組織規則の一部改正により保健福祉部が廃止され保健福祉局となる。
- 平成26年4月1日 神奈川県行政機関設置条例及び神奈川県行政組織規則の一部改正により、小田原保健福祉事務所足柄上センターとなる。
- 平成30年2月4日 足柄上合同庁舎新本館竣工。小田原保健福祉事務所足柄上センターは新本館の4階に移転。
- 平成30年4月1日 神奈川県行政組織規則の一部改正により保健福祉局が廃止され健康医療局となる。



足柄上合同庁舎（令和3年12月撮影）

2 機構 (令和5年6月1日)



3 職員配置状況

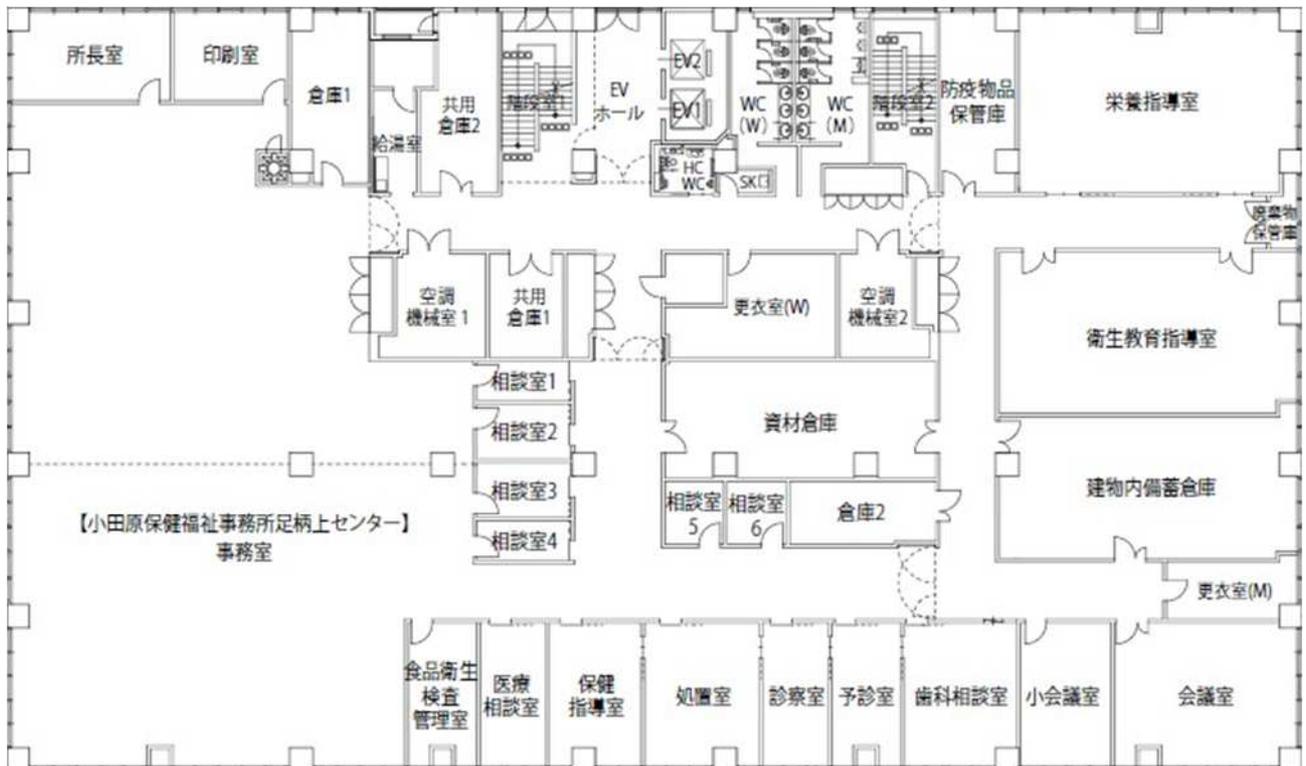
(令和5年6月1日現在, 単位: 人)

課 別	職 種 別	常勤職員	臨時任用 職員等	再任用職員	会計年度 任用職員	備 考
計		40 (1)	3	4	15	
所 長		1				保健師
副 所 長		1				
管理企画課	小 計	7	1		1	
	管理企画課長	1				事務職
	一般事務職	5	1		1	
	保 健 師	1				
保健福祉課	小 計	10			3	
	保健福祉課長	1				保健師
	一般事務職	5				
	歯科医師				1	
	歯科衛生士	1				
	栄 養 士	1			1	
	保 健 師	2			1	
保健予防課	小 計	9		1	3	
	保健予防課長			1		保健師
	福 祉 職	1			1	
	医 師	1			2	
	保 健 師	4				
	一般事務職	3				
生活福祉課	小 計	5 (1)	1	3	8	
	生活福祉課長			1		福祉職
	福 祉 職	5 (1)	1	2	4	
	医 師				2	
	一般事務職				2	
生活衛生課	小 計	7	1			
	生活衛生課長	1				監視員
	衛生監視員	5	1			
	狂犬病予防員	1				
	一般事務職					

※ () 内は育児休業中の職員で外数

4 施設の状況 (令和4年4月1日)

小田原保健福祉事務所足柄上センター 所在地 足柄上郡開成町吉田島 2489-2
足柄上合同庁舎 4階
占有面積 1,754.78 m²



5 令和4年度決算額

科目	収入額 (円)
総 収 入	26,386,101
使用料及び手数料	6,021,410
公衆衛生費手数料	1,981,440
環境衛生費手数料	3,028,940
医薬費手数料	1,011,030
諸 収 入	20,364,691
民生費雑入	20,361,811
衛生費雑入	2,880

科目	支出額 (円)
総 支 出	589,428,776
総 務 費	16,107,330
一 般 管 理 費	16,087,220
人 事 管 理 費	20,110
民 生 費	559,856,617
社会福祉総務費	15,660,253
人権男女共同参画費	4,489,716
児童福祉総務費	195,606
児 童 措 置 費	10,890,218
障害福祉総務費	13,764,850
老人保健福祉総務費	159,304
介護保険事業費	16,733
生活保護総務費	28,690,503
扶 助 費	485,989,434
衛 生 費	13,459,829
公衆衛生総務費	2,063,154
予 防 費	190,253
精神保健福祉費	371,558
生活習慣病対策費	105,820
生活衛生指導費	651,926
保 健 所 費	9,981,197
医 務 費	54,000
薬 務 費	41,921
母子父子寡婦福祉資金	5,000
貸付事務費	5,000

第 2 章

管内の概況

第2章 管内の概況

1 地区の概況

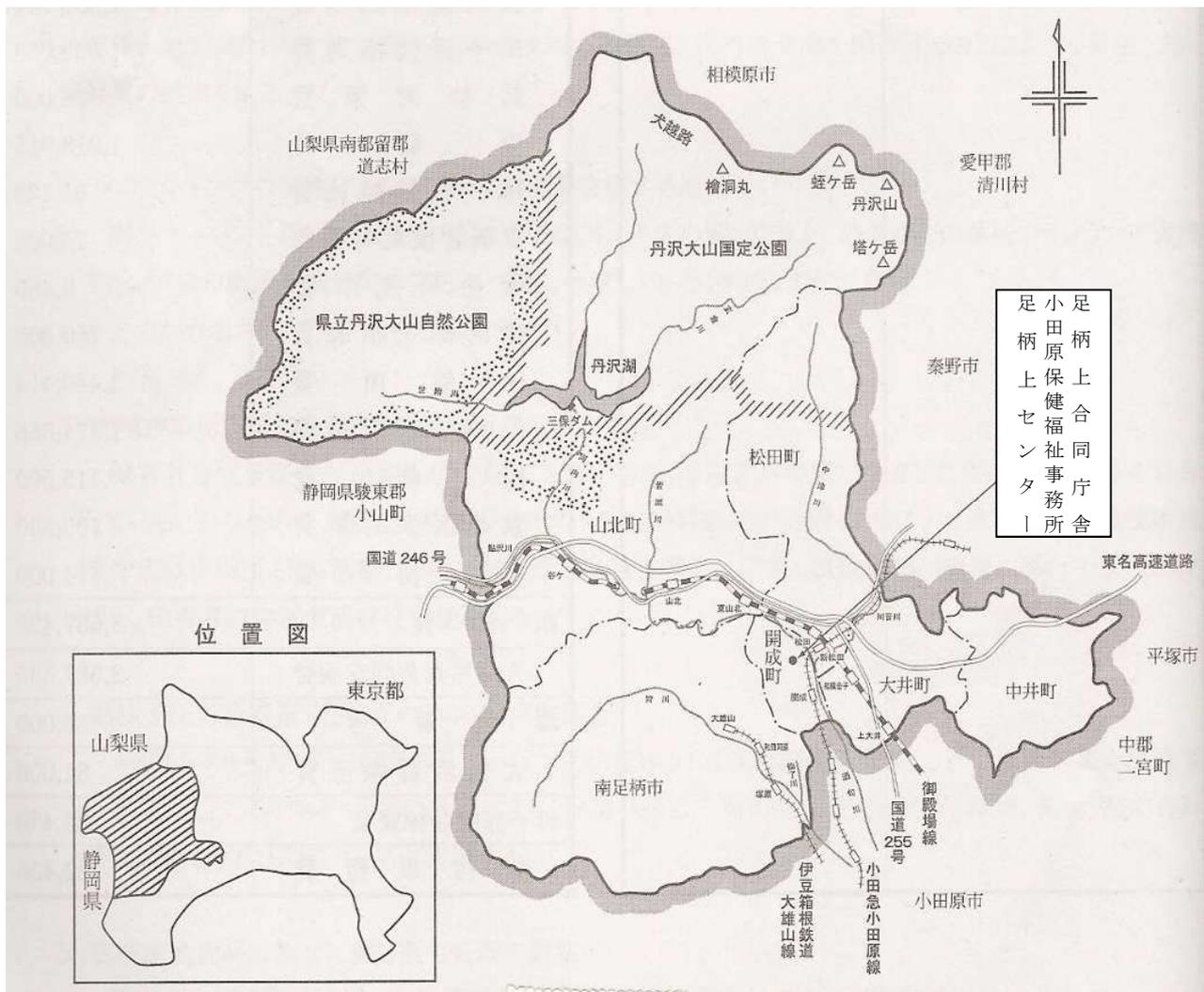
足柄上地域は、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町の1市5町で構成されています。

県の西部に位置し、北部から中央部にかけて連なる西丹沢山塊、西部から西南部にかけては箱根外輪山と塚原丘陵、東南部には、なだらかな大磯丘陵が延びており、これらに囲まれるように足柄平野が広がっています。その中央には酒匂川が流れ、この上流にある山北町三保地区には多目的ダムがあり、5,450万トンの水を貯えた丹沢湖は県民の水がめとなっています。管内の面積は380.37平方キロメートル（全県面積の15.8%）で山岳地が多く、地域面積の78%が森林におおわれています。南足柄市には、大雄山最乗寺があり、豊かな自然と歴史的な文化遺産に恵まれた地域です。

交通機関は、東名高速道路・国道246号線（東京沼津線）・国道255号線（秦野小田原線）などの主要道路、JR御殿場線・小田急小田原線・伊豆箱根鉄道大雄山線の鉄道3線が通り、首都圏から80キロ圏内に位置しています。

気候は温暖で、米・みかん・茶の産地として知られる農山村地帯でしたが、グリーンテクなかないなどの工業団地の整備や住宅団地進出により、近郊都市へと変遷しています。

2 管内地図



3 管内の人口

(1) 市町別面積・世帯数・人口

(令和5年1月1日現在, 単位: 人, ただし面積は令和4年4月1日現在)

区 分	面 積 km ²	世帯数 世帯	人 口			1世帯当 たり人員	人口密度 人/km ²	高齢者人口	
			総 数	男	女			人 員	比率
足柄上地域	380.4	42,746	104,966	51,537	53,429	2.46	276	34,276	33.0
南足柄市	77.12	16,582	40,125	19,641	20,484	2.42	520	13,471	33.9
中井町	19.99	3,441	9,069	4,525	4,544	2.64	454	3,325	38.0
大井町	14.38	6,983	17,207	8,458	8,749	2.46	1,197	5,040	29.5
松田町	37.75	4,547	10,474	5,193	5,281	2.30	277	3,611	34.9
山北町	224.61	3,916	9,350	4,633	4,717	2.39	42	3,872	41.5
開成町	6.55	7,277	18,741	9,087	9,654	2.58	2,861	4,957	26.5
神奈川県	2,416.11	4,310,944	9,227,901	4,574,834	4,653,067	2.14	3,819	2,326,294	25.8

(2) 市町別・年齢階級別・性別人口

(令和5年1月1日現在, 単位: 人)

区 分	足柄上 地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	104,966	40,125	9,069	17,207	10,474	9,350	18,741	9,227,901
0～4	2,950	977	182	578	269	167	777	310,632
5～9	3,844	1,404	249	598	339	283	971	355,954
10～14	4,459	1,724	336	769	368	315	947	380,892
15～19	4,839	1,848	430	906	379	350	926	397,072
20～24	4,671	1,733	409	855	472	328	874	494,146
25～29	3,968	1,477	274	740	392	287	798	498,239
30～34	4,091	1,442	286	741	436	316	870	483,002
35～39	5,030	1,782	375	818	522	409	1,124	533,424
40～44	6,272	2,323	499	1,051	591	460	1,348	596,485
45～49	7,921	2,991	688	1,431	691	590	1,530	718,800
50～54	8,246	3,229	654	1,471	811	619	1,462	764,162
55～59	7,163	2,893	549	1,151	742	624	1,204	639,903
60～64	6,198	2,431	491	943	726	702	905	514,826
65～69	6,575	2,492	642	971	692	833	945	462,767
70～74	8,779	3,417	894	1,323	916	1,040	1,189	583,758
75～79	7,242	2,929	746	1,117	748	740	962	484,395
80～84	5,824	2,401	503	825	624	578	893	389,248
85～89	3,610	1,478	285	488	396	412	551	252,310
90～94	1,682	601	170	221	179	212	299	117,642
95～99	486	138	72	82	49	53	92	31,140
100～	78	15	13	13	7	4	26	5,034
年齢不詳	1,038	400	322	115	125	28	48	214,070

男性の人口

男性	足柄上 地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	51,537	19,641	4,525	8,458	5,193	4,633	9,087	4,574,834
年少人口	5,707	2,110	377	967	515	383	1,355	536,324
生産年齢人口	30,066	11,353	2,439	5,209	3,010	2,498	5,557	2,893,328
高齢者人口	15,199	5,977	1,506	2,237	1,589	1,736	2,154	1,029,622
年齢不詳	565	201	203	45	79	16	21	115,560

女性の人口

女性	足柄上 地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	53,429	20,484	4,544	8,749	5,281	4,717	9,654	4,653,067
年少人口	5,546	1,995	390	978	461	382	1,340	511,154
生産年齢人口	28,333	10,796	2,216	4,898	2,752	2,187	5,484	2,746,731
高齢者人口	19,077	7,494	1,819	2,803	2,022	2,136	2,803	1,296,672
年齢不詳	473	199	119	70	46	12	27	98,510

注 年少人口=0～14歳、生産年齢人口=15～64歳、高齢者人口=65歳以上

4 人口動態の概況

(1) 人口動態総覧

(令和2年1月1日～令和2年12月31日, 単位: 人)

区 分		足柄上 地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
出生数	計	490	155	26	92	52	24	141	60,865
	男	264	79	14	50	30	13	78	31,276
	女	226	76	12	42	22	11	63	29,589
出生率(人口千 対,%)		4.6	3.8	2.8	5.4	4.8	2.5	7.7	6.6
合計特殊出生率		1.11	0.91	0.80	1.34	1.08	0.75	1.60	1.20
死亡数	計	1,260	523	103	174	141	163	156	84,601
	男	664	276	47	96	85	76	84	45,362
	女	596	247	56	78	56	87	72	39,239
死亡率(人口千 対,%)		11.86	12.81	11.08	10.16	13.01	16.70	8.51	9.16
乳児死亡数(1歳未 満)		1	0	0	0	1	0	0	96
乳児死亡率 (出生千対,%)		2.0				19.2			1.6
新生児死亡 (生後28日未満)		1	0	0	0	1	0	0	51
新生児死亡率 (出生千対,%)		2.0				19.2			0.8
死産数		15	6	2	1	4	1	1	1,357
死産率(出産千 対,%)		29.7	37.3	71.4	10.8	71.4	40.0	7.0	21.8
周産期死亡数		2	0	0	0	2	0	0	200
周産期死亡率 (出産千対,%)		4.07				37.0			3.3
婚姻件数		358	127	21	66	40	26	78	39,641
婚姻率(人口千 対,%)		3.37	3.1	2.3	3.9	3.7	2.7	4.3	4.3
離婚件数		130	49	13	26	18	7	17	13,509
離婚率(人口千 対,%)		1.22	1.20	1.40	1.52	1.66	0.72	0.93	1.46

出典 令和2年神奈川県衛生統計年報

注1 合計特殊出生率の算出には、「神奈川県年齢別人口動態調査」の年齢(各歳・5階級)別、男女別人口(令和2年1月1日現在)を用いた。

注2 注1以外の率算出には、「人口と世帯」(令和2年10月1日現在)の人口を用いた。

(2) 死因別死亡数

(令和2年1月1日～令和2年12月31日, 単位:人)

区 分	足柄上 地域	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	神奈川県
計	1,260	523	103	174	141	163	156	84,601
悪性新生物	336	137	36	46	36	33	48	24,538
心 疾 患	210	91	17	26	16	32	28	12,549
脳血管疾患	104	32	7	20	15	17	13	5,839
肺 炎	44	23	2	6	5	4	4	4,098
不慮の事故	38	18	3	6	5	4	2	2,648
自 殺	18	7	0	3	2	3	3	1,402
そ の 他	510	215	38	67	62	70	58	33,527

出典 令和2年神奈川県衛生統計年報

5 福祉六法対象児者の概況

(単位：世帯・人)

市町		計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
区分別									
人口		104,966	40,125	9,069	17,207	10,474	9,350	18,741	
世帯数		42,746	16,582	3,441	6,983	4,547	3,916	7,277	
生活保護	被保護世帯	850	347	45	148	140	64	106	
	被保護人員	1068	421	51	203	165	79	149	
	保護率(%)	10.20	10.55	5.67	11.76	15.81	8.47	7.95	
身体障害児者	計	4,391	1,941	352	586	469	453	590	
	視覚障害	280	119	28	37	35	26	35	
	聴覚・平衡機能障害	394	171	44	54	36	39	50	
	音声・言語 そして、 <small>その他</small> 機能障害	63	29	3	9	7	8	7	
	肢体不自由	2,176	963	176	286	231	222	298	
	内部障害	1,478	659	101	200	160	158	200	
知的障害児者	計	973(258)	404(108)	85(15)	144(41)	101(23)	85(19)	154(52)	
	重度	348(58)	130(20)	52(4)	53(13)	36(9)	28(3)	49(9)	
	中度	246(48)	104(19)	14(3)	39(4)	26(6)	29(5)	34(11)	
	軽度	379(152)	170(69)	19(8)	52(24)	39(8)	28(11)	71(32)	
高齢者	65歳以上	34,276	13,471	3,325	5,040	3,611	3,872	4,957	
	高齢化率(%)	33.0	33.9	38.0	29.5	34.9	41.5	26.5	
	要支援・要介護認定者数	計	5,703	2,306	491	711	621	778	796
		要支援1	521	188	30	82	72	75	74
		要支援2	719	328	55	70	48	129	89
		要介護1	1,297	559	95	143	137	175	188
		要介護2	1,090	470	112	129	97	134	148
		要介護3	849	306	79	106	116	120	122
		要介護4	784	286	77	114	106	92	109
要介護5	443	169	43	67	45	53	66		
児童	計	14,097	5,203	1,004	2,475	1,199	965	3,251	
	6歳未満	3,671	1,220	228	692	341	213	977	
	6歳以上18歳未満	10,426	3,983	776	1,783	858	752	2,274	
母子・父子	計	1,132	439	91	185	121	104	192	
	母子世帯数	983	381	79	161	105	90	167	
	父子世帯数	149	58	12	24	16	14	25	

注1 人口・世帯数は令和5年1月1日現在(神奈川県人口統計調査)

注2 生活保護の欄は、令和5年3月現在(生活援護課月報)

注3 身体障害児者数、知的障害児者数は、令和4年3月31日現在(県福祉統計)。知的障害児者数の()内は児童数で内数。

注4 高齢者(65歳以上)数及び高齢化率は、令和5年1月1日現在(県年齢別人口統計調査結果)。要支援・要介護認定者数は令和5年1月31日現在(県介護保険事業状況報告)。

注5 児童数は、令和5年1月1日現在(県年齢別人口統計調査)。

注6 母子、父子世帯数は、令和5年1月1日現在の世帯数に厚生労働省全国ひとり親世帯等調査による出現率(母子世帯2.3%、父子世帯0.35%)を掛けたもの。

6 保健・医療・福祉関係施設の概況

(1) 保健福祉関係施設

(令和5年4月1日現在)

種類		市町						
		南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
保健福祉	訪問看護 ステーション	1	2	2			3	
	保健センター	1	1	1	1	1	1	
高齢者	介護老人保健施設	1	1				1	
	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	3	1	2	1	1	1	
	介護療養型 医療施設							
	養護老人ホーム							
	軽費老人ホーム	1						
	地域包括 支援センター	3	1	1	1	1	1	
障害者	指定障害福祉サービス	居宅介護	5			2		2
		重度訪問介護	4			2		1
		行動援護						
		重度障害者等 包括支援						
		同行援護	1					1
		短期入所 (ショートステイ)	3	1				1
		共同生活援助	3	2	1			1
		障害者支援施設での夜間ケア等 (施設入所支援)	1	1				
		療養介護						
		生活介護	6	2		1	1	2
		宿泊型自立訓練						
		自立訓練 (機能訓練)						
		自立訓練 (生活訓練)		1				
		就労移行支援 (一般型)	1					1
		就労継続支援 (A型)						
		就労継続支援 (B型)	5	1		2	1	2
就労定着支援						1		
児童	保育所(公立)	1		1		1		
	保育所(私立)	4	1	2	1		3	
	助産施設							

注 訪問看護ステーション数は、令和4年4月1日現在

(2) 医療関係施設

(令和5年4月1日現在)

施設区分 市町	医療施設等				薬事施設		施術所	
	病院	一般 診療所	歯科 診療所	助産所	薬局	医薬品 販売業	あんま・ はり・灸	柔道整復
計	6	76	44	1	49	28	75	25
南足柄市	2	24	17	1	16	10	24	6
中井町	1	8	4		4	4	7	3
大井町	1	11	6		7	7	13	5
松田町	1	9	5		5	1	9	3
山北町		6	3		5	1	2	3
開成町	1	18	9		12	5	20	5

(3) 介護保険事業所（県指定）

(令和5年4月1日現在)

サービスの種類	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	管内計
計	32	14	15	5	11	15	92
居宅サービス事業所 小計	29(12)	12(7)	14(7)	4(1)	9(7)	14(7)	82(41)
訪問介護（ホームヘルプ）	8	2	4	3		2	19
訪問入浴介護	2(1)						2(1)
訪問看護	1(1)	2(2)	2(2)			3(3)	8(8)
訪問リハビリテーション	1(1)	1(1)					2(2)
居宅療養管理指導							0
通所介護（デイサービス）	7	3	3		2	5	20
通所リハビリテーション（デイケア）	1(1)	1(1)					2(2)
短期入所生活介護（ショートステイ）	2(2)	1(1)	1(1)	1(1)	3(3)		8(8)
短期入所療養介護（ショートステイ）	1(1)	1(1)				1(1)	3(3)
特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム等）	2(1)	1(1)	2(2)			1(1)	6(5)
福祉用具貸与	2(2)		1(1)		2(2)	1(1)	6(6)
特定福祉用具販売	2(2)		1(1)		2(2)	1(1)	6(6)
介護保険施設 小計	3	2	1	1	2	1	10
介護老人福祉施設	2	1	1	1	2		7
介護老人保健施設	1	1				1	3
介護療養型医療施設							0
介護医療院							0

注サービス種類ごとの指定件数であり、みなし指定事業所を除く。() 書きは介護予防事業所で外数。

第 3 章

企画調整業務関係

第3章 企画調整業務関係

1 医 務

(1) 立入検査

管内の病院・診療所を対象に診療管理体制、構造設備等について医療法第25条に基づき立入検査を実施した。

ア 病院 (実施年月日及び施設名)

- ① 令和4年11月16日 足柄上病院
- ② 令和4年11月25日 高台病院
- ③ 令和4年12月2日 大内病院
- ④ 令和4年12月13日 北小田原病院
- ⑤ 令和5年1月13日 佐藤病院
- ⑥ 令和5年1月20日 日野原記念ピースハウス病院

イ 診療所 (実施年月日及び施設名)

- ① 令和4年12月8日 大雄山セントラルクリニック
- ② 令和5年2月6日 白鷗医院
- ③ 令和5年2月20日 開成駅光クリニック

(2) 医務関係統計

ア 医療施設数・人口10万対率 (市町別)

(令和4年4月1日現在)

	病院		一般診療所		歯科診療所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
計	6	5.7	76	72.4	45	42.9	74	70.5	25	23.8	14	13.3
南足柄市	2	5.0	24	59.7	17	42.3	26	64.7	6	14.9	5	12.4
中井町	1	11.0	8	88.3	4	44.1	7	77.2	3	33.1	1	11.0
大井町	1	5.8	11	64.1	7	40.8	12	70.0	4	23.3	3	17.5
松田町	1	9.5	9	85.4	5	47.4	9	85.4	3	28.5	3	28.5
山北町	0	0.0	6	63.1	3	31.6	2	21.0	3	31.6	1	10.5
開成町	1	5.4	18	97.1	9	48.5	18	97.1	6	32.4	1	5.4

イ 医療施設数・人口10万対率の推移 (足柄上地域)

(各年度4月1日現在)

	病院		一般診療所		歯科診療所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
平成30年度	6	5.6	76	70.7	50	46.5	67	62.4	21	19.5	13	12.1
令和元年度	6	5.6	76	71.1	48	44.9	71	66.4	22	20.6	13	12.2
令和2年度	6	5.6	76	71.6	48	45.2	71	66.8	23	21.7	13	12.2
令和3年度	6	5.7	76	71.9	45	42.6	75	71	26	24.6	13	12.3
令和4年度	6	5.7	76	72.4	45	42.9	74	70.5	25	23.8	14	13.3

ウ 病床数・人口10万対病床数（市町別）

（令和4年4月1日現在）

	計		病 院										一 般 診 療 所	
			小 計		一 般		療 養		精 神		感 染 症			
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
計	1,084	1032.6	1,056	1006.0	365	347.7	395	376.3	290	276.3	6	5.7	28	26.7
南足柄市	398	990.7	398	990.7	53	131.9	55	136.9	290	721.9				
中井町	22	242.7	22	242.7	22	242.7								
大井町	30	174.9	30	174.9			30	174.9						
松田町	296	2807.6	296	2807.6	290	2750.6					6	56.9		
山北町	19	200.0											19	200.0
開成町	319	1720.8	310	1672.2			310	1672.2					9	48.5

エ 病床数・人口10万対病床数の推移（足柄上地域）

（各年度4月1日現在）

	計		病 院										一 般 診 療 所	
			小 計		一 般		療 養		精 神		感 染 症			
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
平成30年度	1,084	1009.1	1,056	983.0	365	339.8	395	367.7	290	270	6	5.6	28	26.1
令和元年度	1,084	1013.9	1,056	987.7	365	341.4	395	369.4	290	271.2	6	5.6	28	26.2
令和2年度	1,084	1020.6	1,056	994.2	365	343.7	395	371.9	290	273	6	5.6	28	26.4
令和3年度	1,084	1025.5	1,056	999.0	365	345.3	395	373.7	290	274.3	6	5.7	28	26.5
令和4年度	1,084	1032.6	1,056	1006.0	365	347.7	395	376.3	290	276.3	6	5.7	28	26.7

オ 医療従事者数（市町別）

（単位：人）

種類	医 師	歯科医師	薬 剤 師	看 護 師	准看護師	歯科衛生士
市町名						
計	144	60	187	671	81	75
南足柄市	40	19	38	141	42	31
中井町	8	6	26	44	6	9
大井町	13	14	26	69	9	9
松田町	59	7	37	255	1	6
山北町	5	1	5	16	1	0
開成町	19	13	55	146	22	20

注 令和4年12月31日現在（医師・歯科医師・薬剤師調査、業務従事者届）
オンラインによる提出分を含まず

カ 医務関係許可等取扱い件数

(単位：件)

		病院	一般 診療所	歯科 診療所	助産所	あんま・ はり・ きゅう	柔道 整復	歯科 技工所	衛生 検査所
計		14	104	12	1	16(3)	9	1	0
許可申請	開設		10						
	使用	1							
	変更	5	1						
	二ヶ所管理		7						
届出	巡回診療	3	10	1					
	開設		7			4(3)	1		
	変更	1	19			8	6		
	休廃止・ 再開他		11	1	1	4	2	1	
	エックス線 装置設置		17	5					
	エックス線 装置変更	3	4						
	エックス線 装置廃止	1	18	5					

注 () は出張専門業務で外数。

(3) 免許事務

ア 免許事務取扱件数

(単位：件)

免許の 種類	計	医師	歯科 医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	准看護師	管理栄養士	栄養士	診療放射線 技師	臨床検査 技師	衛生検査 技師	理学療法士	作業療法士	視能訓練士	歯科技工士	死体解剖 資格
登録申請	85	1	2	13	7	1	32	3	8	9	1	4		3	1			
籍訂正	36			5	2		18	2	2	2		1		3	1			
再交付	2						2											
登録抹消	1	1																

2 献血

保健福祉事務所、管内市町、神奈川県赤十字血液センターが協力して推進に取り組み、住民及び事業所等の理解と協力を得て、1,611人の献血があった。

(1) 採血種別献血者数

(単位：人)

採血種別 市町名	計		200 ml		400 ml	
	目標数	実績	目標数	実績	目標数	実績
計	1,679	1,611	48	126	1,631	1,485
南足柄市	511	544	12	39	499	505
中井町	251	218	7	17	244	201
大井町	144	124	4	4	140	120
松田町	218	174	13	35	205	139
山北町	139	153	2	10	137	143
開成町	416	398	10	21	406	377

(2) 採血種別献血者数の推移

(単位：人)

採血種別 年度	計		200 ml		400 ml	
	目標数	実績	目標数	実績	目標数	実績
平成30年度	1,878	1,781	89	90	1,789	1,691
令和元年度	1,890	1,817	57	96	1,833	1,721
令和2年度	1,901	1,598	79	101	1,822	1,497
令和3年度	1,732	1,708	57	129	1,675	1,579
令和4年度	1,679	1,611	48	126	1,631	1,485

3 保健福祉事務所が設置する会議等

(1) 県西地区保健医療福祉推進会議（事務局：小田原保健福祉事務所）

県西二次保健医療圏域及び県西保健福祉圏域における保健、医療、福祉に関する計画の着実な推進など保健、医療、福祉に係る重要事項を協議するため、会議を開催した。

(単位：人)

開催期日	内 容	委員数
令和4年9月12日 (第1回) WEB開催	<ul style="list-style-type: none">・令和4年度保健医療福祉推進会議の連携体制について・令和4年度病床整備事前協議について・2025年に向けた対応方針及び公的医療機関2025プランの状況について（県西地域）・地域医療構想をめぐる国の検討会における議論について	37人
令和4年12月1日 (第2回) WEB開催	<ul style="list-style-type: none">・公的医療機関2025プランの更新について・第1回地域医療構想調整会議結果概要について・令和4年度病床整備事前協議について・地域医療構想をめぐる国の検討会における議論について	37人
令和5年2月9日 (第3回) WEB開催	<ul style="list-style-type: none">・公立病院の経営強化プランについて・第2回地域医療構想調整会議結果概要について・外来機能報告制度について・地域医療構想をめぐる国の検討会における議論について	37人
令和5年3月27日 (第4回) 書面開催	<ul style="list-style-type: none">・県西地区保健福祉施策の推進について	37人

(2) 県西地区地域・職域連携推進協議会（事務局：小田原保健福祉事務所）

地域保健と職域保健の連携により、健康情報の共有並びに社会資源の相互活用や保健事業の共同実施を推進し、生涯を通じた継続的な健康づくり体制を協議するため、会議を開催し、地域での連携事業を展開した。

(単位：人)

	開催日	内 容	参加者
会議・部会・ワーキング	令和4年12月26日 (書面開催)	部会 1 共通取組目標について 2 個別取組目標について 3 その他	地域保健関係機関、 職域保健、医療関係 団体、保険者 24
	令和5年3月6日	協議会 1 令和4年度部会書面開催の報告 2 令和4年度取組実績について 3 今後の協議会取組方針について	地域保健関係機関、 職域保健、医療関係 団体、保険者関係機 関、学識経験者 9
普及啓発	出前講座・講演会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施せず	—
	通年	リーフレット「健康診断があなたの未来を変える」 配布	—
足柄上地域の健康教育		県西出前講座 講師紹介0件 (実施なし)	
事業所等訪問	令和5年2月21日	かながわ労働センター湘南支所主催 「中小企業労働環境改善訪問事業」への同行訪問	4

(3) 県西地区地域包括ケア会議・在宅医療推進協議会

(小田原保健福祉事務所と合同開催)

地域の医療と介護の多職種連携による地域包括ケアシステムづくり及び在宅医療の推進に向けて、個々の市町等では解決できない課題等広域的な観点から支援を行うために、医療・介護の情報交換や課題認識の共有を図り、保健・医療・福祉の関係機関や団体等の連携を強化するための会議を開催し、地域での連携活動を推進した。

ア 会議・講演会等

(単位:人)

	開催日	内 容	参加者
県西地区合同会議・講演会・研修会	令和4年6月27日	県西地区地域包括ケアシステム推進行政担当者会議 第1回 1 令和3年度の活動報告 2 令和4年度の取組について	17
	令和5年2月27日 (書面開催)	県西地区地域包括ケアシステム推進行政担当者会議 第2回 1 令和4年度の活動報告 2 令和5年度の取組について	18
	令和4年12月5日	県西地区在宅医療推進事業講演会 「利用者・家族からの暴力・ハラスメント ～事業所管理者として学ぶべきこと～」 講師：東京都立大学名誉教授 安心づくり安全探しアプローチ研究会事務局長 副田 あけみ 氏	30
	令和5年2月27日 (書面開催)	県西地区地域包括ケア会議・在宅医療推進協議会 合同会議 1 令和4年度の活動報告 2 令和5年度の取組について	30
足柄上地区関係機関との連携	令和4年5月12日 〃 7月5日 〃 9月8日 〃 11月7日 令和5年1月25日 〃 2月9日	足柄上地域在宅医療等連携推進担当者会議 (事務局：南足柄市)	1市5町及び 足柄上地区 在宅医療・介護 連携支援セン ター担当者
事業所等訪問	令和5年3月23日 (書面開催)	足柄上地域在宅医療等連携推進協議会 (事務局：南足柄市)	地域保健関係 機関、医療関 係団体、学識 経験者 22

イ 足柄上地区在宅医療・介護連携支援センターへの協力

- (ア) 1市5町センター担当者会議 6回 (再掲)
- (イ) 足柄上地域在宅医療等連携推進協議会 1回 書面実施 (再掲)
- (ウ) 研修会・講演会 (住民対象) への共催 4回
- (エ) あしがらケアマネ連絡会への共催 2回

(単位：人)

開催日	内 容	講師	参加者
令和4年 9月14日	研修会 (あしがらケアマネ連絡会 共催) 「感染症・自然災害BCPの基礎論」 ・オンライン配信	講師 当所 保健福祉課長	48
令和4年 10月4日	専門職 (多職種) 向け研修 『生きることを支えるために「つながる ケア」』の魅力 ～それぞれの立場で、在宅生活者の 「いのち」・「望む暮らし」を考える～ ・場所：大井町生涯学習センター	講師 ・株式会社ケアーズ 代表取締役 ・白十字訪問看護 ステーション統括所長 ・暮らしの保健室 室長 ・NPO法人 maggie's Tokyo 共同代表、 ・マギーズ東京 センター長 看護師 秋山 正子 氏	86
令和4年 11月26日	地域映画上映会 (住民対象) ・「ぼけますから、よろしくお願いします ～おかえりお母さん～」 ・場所：大井町生涯学習センター	映画会のみ	181
令和4年 12月21日	専門職 (多職種) 研修会 (あしがらケアマネ連絡会 共催) 高齢者虐待防止対策について	講師 当所 保健福祉課長	40
令和5年 1月28日	地域講演会 (住民対象) ・人生100年時代の社会参加と生きがい ・場所：南足柄市文化会館大ホール	講師 NPO法人高齢者をよく する女性の会 理事長 樋口 恵子 氏 副理事長 袖井 孝子 氏	212
令和5年 2月14日	専門職 (多職種) 研修会 高齢者虐待・虐待の疑いについて ～グレーゾーンの事例に学ぶ～ ・オンライン配信	講師 当所 保健福祉課長	40

(4) 保健福祉サービス連携調整会議

管内における関係機関、団体等の連携により行われる各種の保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、次の委員会等を開催した。

名 称	開 催 日	内 容	掲載場所
母子保健委員会	令和5年 2月15日～ 2月28日 (書面開催)	1 令和4年度母子保健委員会部会報告等 2 妊娠期からの切れ目のない子育て支援について 3 令和5年度母子保健活動計画について	第4章
地域食生活対策 推進協議会	令和5年3月 (書面開催)	「高齢者の低栄養予防のためのフレイル対策食支援整備」について 1 低栄養予防のためのフレイルの予防・改善 についての報告・承認 2 次年度に向けての協議事項の承認	第4章
歯及び口腔の 健康づくり推進 委員会	令和4年 9月28日	1 部会報告 管内における歯科保健事業の現状について 災害時歯科保健対応にかかる受援体制づくりについて 2 協議事項 足柄上地域における災害時歯科口腔保健対応について ・事務局歯科職より災害時歯科対応について説明。 ・事務局保健師より管内保健師対象、災害研修会の 概要説明。 ・各委員意見 3 その他	第4章
地域精神保健 福祉連絡協議会	令和5年 2月8日～ 3月10日 (書面開催)	1 報告事項についての御意見・御感想等 (1) 足柄上地域の精神保健福祉の概況について ア 足柄上センター令和3年度精神保健福祉事業 実績 イ 足柄上地区の精神保健福祉関係機関 ウ 管内の自殺統計の現状 エ 令和4年度自殺対策事業の主な取組 (2) 保健福祉事務所の事業についての御意見・御感 想等 (3) その他 (ピアサポーターからの聞き取り)	第5章

(5) 県西地域災害医療対策会議（事務局：小田原保健福祉事務所）

平時から県西地域における災害時医療救護に関する活動、訓練のあり方等を検討するとともに、災害発生時の県西地域における災害時医療救護活動を円滑に行うために、関係機関や団体等との連携・協働体制の整備を図ることを目的に会議を開催した。

開催日	内 容	参 加 者
令和5年3月2日 (書面開催)	1 令和4年度の取組について (訓練・EMIS普及の取組状況・各市町の取組状況) 2 令和5年度の取組について(案)	県西地区の関係 機関、団体、行 政の代表者 39人

(6) 県西地区地域医療体制対策会議（事務局：小田原保健福祉事務所）

神奈川県新型コロナウイルス等対策行動計画に基づき、県西地区の関係機関と密接に連携を図りながら、地域の実情に応じた新型コロナウイルス等対策における地域医療体制の整備を推進することを目的に会議を開催しているが、令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため実施しなかった。

開催日	内 容	参 加 者
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

4 表彰

(1) 保健衛生表彰

足柄上地域の公衆衛生、医療、薬事、その他の保健衛生の進展に努め、他の模範となり推奨するに足ると認められる個人及び施設を表彰した。

ア 神奈川県知事表彰 4人

イ 小田原保健福祉事務所長表彰 7人

※受賞者一覧は、第9章 2(2)ア、イを参照

(2) 献血推進功労者表彰

献血運動の推進に積極的に協力し、他の模範となる実績を示した団体を表彰した。

ア 神奈川県知事表彰 2団体

イ 小田原保健福祉事務所長表彰 2団体

※受賞者一覧は、第9章 2(2)ウ、エを参照

5 保健師業務

専門的支援が必要な慢性疾患児、難病、結核、精神障害者等を中心に家庭訪問や面接、電話等で保健指導を行った。

(1) 管内保健師設置状況

(令和4年4月1日現在の常勤保健師数、単位：人)

所 属	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	保健福祉事務所
計	50	12	4	5	6	6	9	8
市 町	43	13	4	5	6	6	9	
県	8							8
(再掲) 県市町交流	2				1	1		

(2) 家庭訪問

(単位：件)

相談内容	(内訳)	計
感染症		11
結核		17
精神障害		3
心身障害	1歳未満	
	6歳未満	
	18歳以下	
	39歳以下	
	40歳以下	
生活習慣病	39歳以下	
	40歳以上	
難病		4
小児特定疾患	1歳未満	
	6歳未満	
	18歳未満	1
	18歳以上	
その他疾患		0
未熟児	1歳未満	
	1歳以上	
妊産婦		
その他		
精神障害（再掲）	社会復帰	
	老人性認知症	
	アルコール	
計		36
難病（再掲）	膠原病	
	血液系	
	循環器	1
	神経系	4
	消化器	
再掲	児童虐待	
	高齢者虐待	
計(再掲含む)		41

(3) 所内指導

(単位：件)

相談内容	面接	電話	文書/メール	計
感染症	123	4,816	10	4,949
結核	60	461	98	619
精神障害	1			1
老人性認知症	15	42	4	61
心身障害				0
障害児		1		1
生活習慣病		1		1
難病	308	55	1	364
小児特定疾患	54	13	1	68
その他疾患		1		1
妊婦				0
産婦				0
未熟児				0
乳児				0
幼児	9	15		24
思春期		1		1
エイズ		12		12
女性の健康	6	5		11
その他疾患	55	25		80
計	631	5,448	114	6,193

(4) 地域保健師等業務連絡会議等

地域保健活動を効果的に展開するために、管内の保健師が相互に法律に基づく業務分担を優先し、かつ、互いの業務の間隙を避けることを目的に連絡調整、研修、情報交換等を行った。

ア 会議

(単位：人)

	開催日	内容	参加者
地域保健師等業務 連絡会議	R4. 6. 30	【オンライン実施】 1 保健福祉事業の状況について 2 新型コロナウイルス感染症への取り組みや課題 3 災害時の保健師活動 4 人材育成について	22
保健師等連絡 調整会議	R4. 6. 30	【オンライン実施】 保健活動の情報交換と検討 1 各事業の計画と展開 2 災害時の保健師活動 3 看護学生合同セミナー、オリエンテーションについて	9
	R5. 2. 24	【対面実施】 1 保健福祉について情報交換 2 保健師の人材育成・確保 3 災害時の保健師活動 「阪神・淡路大震災から28年～派遣保健師の活動～」 講師：当所 管理企画課保健師	10

イ 研修

(単位：人)

	開催日	内容	参加者
スキルアップ研修 災害時の 保健師活動	R4. 8. 1	【オンライン開催】 テーマ：受援体制の整備～水害の対応～ 講師：愛媛県大洲市保健センター 次長及び保健師	13
スキルアップ研修 管内の自治体に採 用されて1～5年 目の保健師	R4. 11. 12	【対面実施】 テーマ：先輩から新任保健師へのメッセージ (1) 保健師活動 講師：南足柄市高齢福祉課長 (2) 保健師活動で大切にしてきたこと 講師：秦野市障害福祉課長 (3) プレゼン力のスキルアップ 講師：当所 保健予防課長	12

6 人材育成

(1) 地域保健研修

令和4年度実績なし。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず

(2) 看護学生等学生指導

ア 合同セミナー

看護師養成課程等の学生に対して、保健師活動に関する実習指導を行った。
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を配慮しながら実施した（実施時間を短縮して実施）。

(単位：人)

区分	前期 令和4年4月14日	後期 令和4年9月1日
計	12	30
湘南医療大学 看護学科	12	
神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部看護学科		6
積善会看護専門学校		6
湘南平塚看護専門学校		18
厚木看護専門学校 看護学科	オリエンテーションのみ参加	

イ 合同オリエンテーション

看護師・保健師・管理栄養士・歯科衛生士等養成課程の学生に対して、地域保健・福祉に関する実習指導を行った。
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を配慮しながら実施した。（実施時間を短縮して実施）

(単位：人)

区分	前期 令和4年4月15日	後期 令和4年9月2日
計	44	43
看護師課程	小計	29
	湘南医療大学 看護学科	12
	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部看護学科	6
	積善会看護専門学校	6
	湘南平塚看護専門学校	19
	厚木看護専門学校 看護学科	17
保健師課程	小計	2
	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部看護学科	4
	神奈川工科大学 健康医療科学部看護学科	2
管理栄養士課程	小計	8
	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部栄養学科	2
	鎌倉女子大学 家政学部管理栄養学科	3
	関東学院大学 栄養学部管理栄養学科	3
	相模女子大学 栄養科学部管理栄養学科	3
歯科衛生士課程	新横浜歯科衛生士専門学校	5
社会福祉士課程	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部社会福祉学科	1

ウ 学科別実習状況

歯科衛生士および管理栄養士教育機関の実習受け入れについて検討した。5日間のうちオンラインで対応する日を設定するなど現場での実習日数を減らし、歯科衛生士および管理栄養士教育機関は、実習受け入れた。

課程 実施時期	計		保健師		管理栄養士		社会福祉士	
	コース数	学生数	コース数	学生数	コース数	学生数	コース数	学生数
計	9	21	4	8	4	12	1	1
前期	3	7	1	2	2	5		
後期	6	14	3	6	2	7	1	1

エ 専攻別実習状況

区分		コース数	学生数
計		12	31
保健師課程	小計	4	8
	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部看護学科 (選択3年次)	2	4
	国際医療福祉大学 小田原保健医療学部看護学科 (選択4年次)	1	2
	神奈川工科大学 健康医療科学部看護学科	1	2
管理栄養士課程	小計	5	15
	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部栄養学科	1	2
	鎌倉女子大学 家政学部管理栄養学科	1	3
	関東学院大学 栄養学部管理栄養学科	1	3
	相模女子大学 栄養科学部管理栄養学科	2	7
歯科衛生士課程	新横浜歯科衛生士専門学校	1	5
社会福祉士課程	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部社会福祉学科	1	1

(3) 地域栄養士等指導事業

地域で活動する栄養士及び市町の管理栄養士の人材育成・活動支援を行った。

区分	開催回数	参加者数 (人)
計	9	93
地域活動栄養士	6	82
行政栄養士	3	11

(4) 神奈川県新任保健師現任教育推進事業（健康増進課主催事業）

トレーナー保健師を派遣し、松田町の新任期保健師の人材育成を行った。
カンファレンス及び事例検討会は小田原保健福祉事務所と共催実施とした。

区 分	派遣回数	対象人数
松 田 町	8	1

7 県西地域（二次医療圏域）職員研修（事務局：小田原保健福祉事務所）

地域のさまざまなニーズや課題に対応できる保健、福祉の幅広い知識と技術の修得を図るため、保健・福祉・医療関連の市町職員及び在宅の栄養士・歯科衛生士を対象に、小田原保健福祉事務所と共催で、保健衛生研修を実施しているが、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しなかった。

(単位：人)

開 催 日	内 容	開催場所	参加者
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

8 かながわ健康プラン21の推進

各種研修会、イベント等を活用し、地域禁煙サポート推進事業の実施とあわせて、かながわ健康プラン21の内容に係る普及啓発に取り組んだ。

9 地域禁煙サポート推進事業

例年、がん予防対策の推進のため、がん発症の大きな要因とされている喫煙の減少を目指し、地域における受動喫煙防止及び禁煙・分煙支援のため、禁煙サポート体制の構築及び事業の推進を図っている。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、キャンペーン等は実施せず。

(単位：人)

事業名	開催日	実施状況	参加者
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

(あしがら禁煙キャンペーン)

(単位：人)

項目	開催日	場所	内容	参加者
			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

10 受動喫煙防止条例

「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例」が平成22年4月に施行されたことに伴い、県民への普及啓発等を行った。

(1) 普及啓発

ア キャンペーン

(単位：人)

区分	開催日・回数	内容	参加者数
がん検診普及啓発パネル展	令和4年 10月17日～ 10月21日	受動喫煙防止条例及び禁煙に係るパネルの展示、リーフレット及び啓発グッズの配布	23

イ その他の条例啓発イベント

(単位：人)

イベント名	開催日	内容	対象者	参加者数
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

ウ 各種会合等での説明

(単位：人)

区 分	回 数	内 容	参加者数
団体会合等における説明	9	学生オリエンテーション等	246

エ リーフレット等の配布・配架

(単位：部)

区 分	回 数	内 容	配布部数
各種イベント会場での配布等	11	各種イベント会場等における啓発グッズやリーフレット等の配布・配架	290

11 諸調査

調 査 名	調 査 日 等	対 象
国民生活基礎調査（世帯票）	令和4年4月～6月	2地区
国民生活基礎調査（所得票）	令和4年6月～8月	1地区
社会保障・人口問題基本調査	令和4年6月～7月	1地区
人口動態調査	月報	
医療施設動態調査	月報	病院・診療所
医療施設静態調査	10月	令和4年度は実施なし
地域保健・健康増進事業報告	年度報	県・市町
病院報告	月報	病院
衛生行政報告例	年度報	
福祉行政報告例	月報、年度報	
母体保護統計	年度報	
医師・歯科医師・薬剤師調査	12月（隔年実施）	令和4年度実施
業務従事者届	12月（隔年実施）	令和4年度実施

12 医療相談

県民の医療に関する問い合わせや相談に対応した。

(単位：件)

区分	相談内容						
	計	① 医療機関のサービスに関すること	② 医療関係法令に関すること	③ 医療制度改善等の提言	④ 医療機関紹介	⑤ 医療事故・医療ミスに関すること	⑥ その他
件数	21	10	1	0	2	1	7
方法	面接	4	1		1		2
	電話	17	9	1	1	1	5
	文書	0					

13 普及啓発

(1) 熱中症予防

熱中症予防のため、ポスター掲示やチラシ配布、呼びかけによる注意喚起と予防と対処法の普及啓発を行った。

- ・ 足柄上合同庁舎1階エントランスホールでのポスター掲示
- ・ 当所未病コーナー等にチラシ配架
- ・ 学生合同オリエンテーションでの普及啓発、チラシ配布

(2) 県西出前講座

(単位：人)

イベント名	開催日	内 容	対象者	参加者数
県西出前講座	令和4年 10月14日	あなたの健康づくり 「メディアと睡眠の関係」	南足柄市立 福沢小学校 6年生児童 (校内保健委員会、教員、保護者含む)	96

14 管内市町主催会議委員就任状況（令和4年度）

分野	No.	会議名	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
高齢・介護等	1	高齢者・介護保険事業計画策定（運営）委員会	保健福祉課長	保健福祉課長		保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長 5と合同
	2	地域密着型サービス運営委員会	保健福祉課長	保健福祉課長		保健福祉課長	保健福祉課長	
	3	高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会			保健予防課長		保健福祉課長	保健福祉課員 9障害と合同
	4	同上 担当部会						保健福祉課員
	5	地域包括支援センター運営協議会	保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長
	6	地域包括ケア会議	保健福祉課員	保健福祉課員	保健福祉課員	保健福祉課員	保健福祉課員	保健福祉課員
	7	足柄上地域在宅医療等推進協議会	＜1市5町合同設置＞ 管理企画課長、管理企画課員					
地域福祉	8	地域福祉計画策定（推進）委員会		保健福祉課員				保健福祉課長
障害	9	障害福祉計画策定（ネット運営）委員会		保健福祉課員			保健福祉課員 (代表者会議) 保健福祉課長	
	10	障害者等虐待防止ネットワーク協議会						保健福祉課員 3高齢と合同
	11	同上 担当部会						保健福祉課員
	12	障害児業務連絡会議	保健福祉課員					
	13	足柄上障害者自立支援協議会代表者会議	＜1市5町合同設置＞ 保健福祉課長					
母子・児童福祉等	14	子ども・子育て会議		保健福祉課長		保健福祉課長		
	15	次世代育成支援対策地域協議会				保健福祉課長		
	16	要保護児童対策地域協議会代表者会議	保健福祉課長	生活福祉課長	生活福祉課長	生活福祉課長	生活福祉課長	生活福祉課長
	17	同上 実務担当者会議	保健福祉課員	生活福祉課員 保健福祉課員	生活福祉課員 保健福祉課員	生活福祉課員 保健福祉課員	生活福祉課員 保健福祉課員	生活福祉課員 保健福祉課員
	18	子どもの健康づくりネットワーク推進協議会			保健福祉課長			
	19	同上 思春期・食育部会			保健福祉課員			
健康増進等	20	げんき計画推進会議	管理企画課員					
	21	健康増進・食育推進計画委員会		保健福祉課長	保健福祉課長	保健福祉課長		管理企画課員
	22	食育担当者会議及び子どもの健康づくりネットワーク推進協議会食育部会			保健福祉課員			

(社会福祉協議会)

権利擁護	23	郡社協地域福祉権利擁護事業契約締結審査会	保健福祉課員
------	----	----------------------	--------

(圏域)

障 害	24	県西圏域自立支援協議会	保健福祉課長
	25	同上 ・サービス提供ネット・就労支援ネット・相談支援ネット各運営委員会	保健福祉課員
	26	障害福祉サービス等地域拠点配置事業実務連絡会	
	27	県西2市8町ケースワーカー連絡協議会	
	28	県西地区障害者文化事業開催協議会	保健福祉課員
	29	同上 実行委員会	保健福祉課員

第 4 章

保健福祉業務関係

第4章 保健福祉業務関係

1 母子保健

(1) 小児医療援護

ア 小児慢性特定疾病医療費支給認定

小児慢性特定疾病に指定されている疾病にかかっている18歳未満（継続申請に限り20歳未満）の児童が、指定医療機関で治療を受けたときの費用を支給した。（保護者の所得に応じた自己負担金を医療機関において支払）

(ア) 令和4年度末（令和5年3月31日）現在の受給者数

（単位：件）

	計	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	皮膚疾患	骨系統疾患	脈管系疾患
令和3年度	79	13	9		12	11	5	7	1			9	9			2	1
令和4年度	68	11	5	2	12	8	4	7	1		1	8	6			2	1
南足柄市	21	3	1	2	2	2	1	3				4	1			1	1
中井町	4						1	2					1				
大井町	15	1	1		3	1	1	1	1			2	3			1	
松田町	3	1			1	1											
山北町	2	1											1				
開成町	23	5	3		6	4	1	1			1	2					

(2) 養育支援事業

疾病等により長期にわたり療養を必要とする児や未熟児等による養育上の課題を持つ児及びその保護者等が地域で健康的な生活をするために、関係機関と連携し適切な支援を行うことで、児のすこやかな発育発達を促進させ、併せて養育環境を整えるために次の事業を実施した。

ア 訪問指導

実数	延数
1	1

イ 所内指導（電話相談、面接等）

	実数	延数
小児特定疾病	68	69
その他	18	42

ウ 子ども発達専門相談

発育・発達面で課題があり、療育及び養育上支援を必要とする乳幼児及び保護者に対し、医師、歯科医師、理学療法士、歯科衛生士、管理栄養士、保健師等による指導を行うことにより、疾病・障害等の早期発見・回復及び適切な療育の確保を図った。

(単位：件)

開催回数		6	
来所者数		実 数	17
		延 数	26
把握契機 (実数)	足 柄 上 セ ン タ ー	小児慢性特定疾病	0
		長 期 療 養 児	1
		そ の 他	2
	市 町	未 熟 児	1
		そ の 他	12
	医 療 機 関		0
	そ の 他		1
相談目的 (延数)	発 育		23
	発 達		17
	疾 病		17
	栄 養		1
	生 活		23
	未 熟 児		0
	養 育		23
	そ の 他		11
処遇 (延数)	終 結		6
	再 受 診		16
	家 庭 訪 問		0
	電 話 確 認		1
	医 療 機 関 確 認		4
	市 町		17
	そ の 他		0

エ 集団指導

在宅で療養されているお子さまと保護者の交流会

医療的ケアや在宅療養を必要とされる児と保護者を対象に、参加者同士、育児に関する悩みや思いを共有し、交流を行うことで、育児不安やストレスの緩和を図る。

オ 講演会

保護者とその関係者が、疾患とその治療について理解を深めることを目的に講演会を開催した。

開催日	内容	スタッフ	参加者数
令和4年8月、12月 令和5年3月	ふれあい遊び交流会	参加申し込み者なく中止	
令和4年12月19日～ 令和5年1月31日 (配信)	「成長ホルモン治療」 ～成長ホルモンの病気とその治療～	講師：秦野赤十字病院 小児科副部長 兵頭裕美氏	37

カ 妊産婦とその家族への禁煙支援事業

地域で禁煙をすすめる気運を高め、子どもたちがたばこの煙のない環境で生活ができることを目的に、平成17年度より3年間実施してきた事業成果をふまえ、平成20年度からは「たばこを吸わない世代を育てよう！小さい頃から伝えよう たばこの正しい知識」をスローガンに禁煙の普及啓発を行っている。

(単位:人)

	実施期間	内容	参加者数
普及啓発		がん検診普及啓発キャンペーンにおける防煙教育普及啓発用ぬりえ・リーフレットの配布	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず
	常設	たばこに関する情報掲示 (クリアファイル配布)	30
	随時	各種母子保健事業において実施	
関係機関会議	令和5年 2月15日～28日	母子保健委員会（書面開催）	16

(3) 妊娠・出産支援体制づくり事業

妊娠、出産、育児しやすい環境づくりに焦点をあてた研修会を母子保健福祉担当職員、産科医療機関職員等を対象に開催している。

ア 研修

(単位:人)

開催日	内容	講師	参加者数
令和5年 2月20日 (申込者へ配信)	妊産婦のメンタルヘルス	群馬大学大学院保健学研究科 教授 新井 陽子氏	29

イ 妊娠SOSかながわ

健やかな妊娠、出産を支援するとともに、妊娠期からの児童虐待の防止を図るため、「妊娠 SOS かながわポスター」等で周知している。

(単位:枚)

場 所	枚数
フードチェーン等	16
鉄道駅、駅ビル	9
他	5

(4) 母子保健委員会

保健福祉事務所及び管内1市5町が実施する子育て支援事業が円滑に行われるために、各機関の役割を理解するとともに効果的な連携について検討し、管内の母子保健施策の向上を図った。

ア 母子保健委員会

(単位:人)

開 催 日	内 容	場 所	委員数
令和5年 2月15日～28日	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度母子保健委員会部会報告及び研修報告 妊娠期からの切れ目のない子育て支援について 令和5年度母子保健活動計画について 	書面開催	16

イ 子育て支援担当者部会

(単位:人)

開 催 日	内 容	場 所	参加者数
第1回 令和4年 7月14日	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度小田原保健福祉事務所足柄上センター管内の養育支援連絡票活用状況 管内の令和3年度母子保健事業報告と令和4年度母子保健事業計画 子育てサービスの周知について 	オンライン開催	12
第2回 令和5年 1月31日	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度小田原保健福祉事務所足柄上センター管内の養育支援連絡票活用状況(令和4年12月まで) 新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえた母子保健事業について 足柄上センターの女性相談の状況について 医療的ケア児の状況について 足柄上センター妊産婦とその家族の禁煙支援事業の経過と今後について 	オンライン開催	8

(5) 思春期保健事業

思春期の男女を対象として、思春期に特有の身体と性の不安や悩みに対する相談に応じるとともに、学校の養護教諭と連携し思春期にある男女の心身の健全な成長を図った。

ア 思春期相談 2 件

(6) 生涯を通じた女性の保健相談等事業

ア 健康相談

女性は女性固有の機能を有するため、特に、思春期から更年期にかけて各自の健康状態に応じ、生涯を通じた健康の保持増進に対する自己管理ができるよう支援を行った。

(ア) 一般相談 11 件

(単位：件)

件数	相談方法別			相談回数			相談者別		相談契機別			
	電話	面接	その他	初回	2回	3回以上	本人	他	広報	市町	当所事業	その他
11	5	6		9	2		11		6		4	1

区分	(実数)	主 訴 別 (延数)									
		妊娠	避妊	不妊	性	メンタルケア	婦人科	更年期	性感染	泌尿器	その他
計	14	2	0	0	0	3	2	3	0	0	4
10～19歳	0										
20～29歳	2	2									
30～39歳	4					3					1
40～49歳	1							1			
50～59歳	5							2			3
60歳以上	2						2				

(イ) 専門相談

相談回数 3回 7件 (令和4年6月7日、10月5日、令和5年2月7日)

(単位：件)

件数	相談方法別			相談回数			相談者別		相談契機別			
	電話	面接	その他	初回	2回	3回以上	本人	他	広報	市町	当所事業	その他
7		7		6	1		7			2	5	0

区分 件数	(実数)	主 訴 別 (延数)									
		妊娠	避妊	不妊	性	メンタル ケア	婦人科	更年期	性感染	泌尿器	その他
計	10	0	0	0	1	1	5	2	0	0	1
10～19歳	0										
20～29歳	0										
30～39歳	3					1	2				
40～49歳	6				1		2	2			1
50～59歳	0										
60歳以上	1						1				

イ 健康教育

正しい「妊娠・出産」「妊娠適齢期」「女性特有のがん」「喫煙の害」など、正しい知識と情報を提供すると共に、将来を見通しライフプランを考えることができるよう普及啓発を図る。

実施日	実施場所	対象	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

2 歯科保健

歯及び口腔の健康づくりを推進するため、委員会の開催や地域で活動する人材育成を行った。また、う蝕や歯周疾患の予防のための事業及び障害のある方や在宅療養者等に対しては、合わせて摂食機能発達支援等も実施した。

(1) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町が実施している幼児歯科健康診査等の事業と連携し、重度う蝕につながるリスク要因を保持すると思われる幼児を早期に把握し、う蝕の多発・重症化を抑制するための歯科検診、保健指導及び予防処置等を実施し、リスク要因の低減化を図った。

ア 歯科検診・予防処置等の実施状況

(単位：人)

実施回数	受診者数 (延数)			予防処置者数 (延数)				
	計	初診数	再診数	計	フッ化物	フッ化物 液みがき	フッ化ジアンミン銀	
							3歯まで	4歯以上
84	328	72	256	318	175	3	25	115

イ 初診者の把握経路

(単位：人)

市町名	計	市 町 事 業				当所事業
		1歳 6か月児	2歳児	歯科教室 相談	その他	
計	72	17	13	12	11	19
南足柄市	23	5		4	9	5
中井町	2		2			
大井町	11	2	6	2		1
松田町	7	3		2		2
山北町	7	1	1	1		4
開成町	22	6	4	3	2	7

ウ 初診者のう蝕り患状況

(単位：人)

市町名	計	う蝕あり	う蝕の疑い	う蝕なし
計	72	8	5	59
南足柄市	23	2		21
中井町	2	1		1
大井町	11	1	3	7
松田町	7		1	6
山北町	7			7
開成町	22	4	1	17

(2) 障害児者等歯科保健事業

障害児者等は歯科疾患にかかりやすく治療には困難を伴う場合も多いことから、早期から継続的に歯科検診、保健指導及び予防処置等を実施した。さらに関連職種と連携の下、摂食機能発達の支援を行った。

ア 歯科検診・予防処置等の実施状況

(単位：人)

実施回数		受診者数		実施内容内訳(延数)				
		実人数	延人数	口腔内 診査	歯科保健 指導	予防処置	摂食相談 ・指導	その他
個別	37	26	61	61	61	47	16	
集団								
計	37	26	61	61	61	47	16	0

※母子保健の子ども発達専門相談と同日実施の内容も含む

イ 年齢別受診状況

(単位：人)

区分	計	6歳以下	7～19歳	20歳以上
初診	2	2		
再診	59	51	8	

(3) 歯周病予防対策事業（歯ぐき検診）

セルフケア技術・生活習慣に関わる知識の普及及び定期検診受診を推進するために、成人（主に妊産婦）を対象として、歯周疾患予防を目的とした口腔内診査や歯科保健指導を実施した。

ア 歯科検診・保健指導

(単位：人)

実施回数 (回)	受診者数			再掲
	計	男性	女性	妊婦
11	11		11	8

イ 疾患状態別状況（初診）

(単位：人)

年齢区分	計 (実人数)	内容件数(複数計上)						
		健康	歯肉出血	歯石沈着	浅い ポケット	深い ポケット	機能喪失	その他
計	4	0	5	2	4	1	0	1
20～29歳	1		1	1	1			
30～39歳	2		2		2			
その他	1		2	1	1	1		1

ウ 歯間部清掃用具の活用推進

(単位：人)

実施回数	総計	保健福祉事務 所歯科保健 事業参加者	健康づくり団 体関係者	その他	従事者数	
					歯科医師	歯科衛生士
17	58	11	6	41	11	17

(4) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅療養者の歯科疾患予防及び誤嚥性肺炎などの全身疾患予防のため、口腔内清掃や口腔機能訓練等を支援し、QOL（生活の質）の改善に向けた訪問口腔ケアの普及推進を図る。

訪問口腔ケアの実施（摂食機能発達相談含む）0件（依頼なし）

(5) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、管内の歯及び口腔の健康づくりにかかる事項について関係機関・団体等と検討、協議して、管内における歯及び口腔の健康づくりに関する事業の効果的かつ円滑な推進を図るため、委員会を開催した。

ア 歯及び口腔の健康づくり推進委員会・小委員会開催状況

(単位：人)

区分	開催日	内 容	出席者数
委員会	令和4年 9月28日	1 部会報告 管内における歯科保健事業の現状について 災害時歯科保健対応にかかる受援体制づくりについて 2 協議事項 足柄上地域における災害時歯科口腔保健対応について ・事務局歯科職より、災害時歯科対応について説明。 ・事務局保健師より、管内保健師対象、災害研修会の概要説明。 ・各委員意見 3 その他	14
小委員会 (部会)	令和5年2月27日～3月24日 (書面開催)	1 報告 会議、検討会 ・管内災害歯科対策の所内検討会 ・令和4年度歯及び口腔の健康づくり推進委員会 管内における歯科保健事業の現状について ・管内市町及び関係団体の実施状況 ・3歳児歯科健診結果より ・足柄上センター歯科相談事業 ・オーラルフレイル健口推進員養成事業 ・管内災害時歯科対策について 2 協議 3 質問事項 ・歯科受診勧奨しても受診しないケースについて（南足柄市） ・H20～R3年度3歳児健診の対象月齢変更の有無について（足柄上センター） ・乳幼児対象事業における集団歯科指導の内容について（足柄上センター）	6

(6) 歯の健康づくり事業（^{けんこう}健口かながわ5か条の普及）

生涯にわたる歯と口腔の健康を保持増進するために、子どもから高齢者まで全ての世代に共通し、県民自らが取り組む行動目標として掲げた「健口かながわ5か条」を、健康教育及び歯科保健指導時に合わせて、リーフレット等を用いて普及啓発を行った。

(単位：人)

普及対象	母子	学童・生徒	成人	高齢者	その他	不特定多数	計
普及人数	10		174	4		383	571

(7) オーラルフレイル健口推進員（8020運動推進員）養成事業

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、8020運動をはじめとする歯及び口腔の健康づくりを推進するために養成されたオーラルフレイル健口推進員に対し、管内市町及び関係機関・団体等と連携して、推進員が自主的な活動を円滑に実施できるよう育成研修を実施する。

ア オーラルフレイル健口推進員養成研修受講状況（健康増進課主催）

（単位：人）

市町名	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	計
受講者数				5		1	6

イ オーラルフレイル健口推進員育成研修開催状況

開催日	内 容	講師	参加者数 (人)
令和4年 12月20日	※養成研修（DVD視聴研修）足柄上合同庁舎会場と同時開催 1 講演説明 「お口の健口体操とオーラルフレイル健口推進員の歩み ～健康は「健口」からの「健幸」へ～」 2 講演① 「オーラルフレイルとは～全身の健康と歯及び口腔の健康づくり の関係について～」 3 講演② 「オーラルフレイル対策への取組みと実践について」 4 講演③ 「県民のオーラルフレイル予防改善のために ～オーラルフレイル健口推進員の活動の場所での取組み～」 4実演 「かながわ健口体操」について	当所歯科医師、 歯科衛生士	24名

(8) 健康教育

市町等からの依頼に応じて、健康教育を実施する。

月	対象	区分	参加者数	内容件数（複数計上）				
				う蝕予防	歯周病予防	口腔機能 発達支援	高齢者・ 療養者口 腔ケア	その他
12	県西出前講座 土木事務所職員	成人	26	1	1	1		1
計			26	1	1	1	0	1

(9) 人材育成

歯科保健に関する人材育成を行った。

(単位：人)

内容	実施回数	人数（延数）
地域歯科衛生士会総会勉強会	1	17
新規採用歯科衛生士歯科保健行政実務研修	1	1
南足柄げんきサポーター養成講座	1	12
歯科衛生士学生実習	4	10
栄養士学生実習	6	15
保健師学生実習	3	8
計	16	63

(10) 災害時歯科口腔保健対応対策事業

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、災害時に地域において歯科口腔保健対応する体制づくりを促進するため、市町村及び関係団体との研修会等を実施する。

内容	実施回数	出席者数（人）
災害時歯科対応対策研修会（足柄歯科医師会会員対象）	1	25
管内市町及び歯科医師会、歯科衛生士会との災害時歯科対応に関する検討（歯及び口腔の健康づくり推進委員会）	1	16
計	2	41

(11) 歯科疾患実態調査

歯科口腔保健の推進に関する法律（平成23年 法律第95号）に基づいて策定された「歯科口腔保健の推進に関する基本的事項」（平成24年7月 厚生労働省大臣告示）に基づいて、5年に1度調査を実施する。

調査地区 南足柄市壺下

調査実施日 令和4年11月15日（火）

口腔内診査 延べ人数 6名（成人5名、乳幼児1名）

3 栄養・食生活対策事業

健康増進法に係る関係法規及び県条令に基づき、特定給食施設等に対し、給食運営や栄養管理の充実のための個別指導・助言や講習会等を行うことにより、利用者や職員等の健康づくりを推進した。

また、地域の総合的な栄養・食生活対策の推進を図るため、地域食生活対策推進協議会を開催し、関係機関・団体等と連携して地域の特性に応じた人的資源の活用や育成を行い、地域住民の健康寿命の延伸を目指すとともに、消費者の適切な食品選択に資する食環境整備のために、住民に対する食品の栄養表示等の普及啓発のための講習会並びに食品関連事業者に対する栄養表示適正化指導を実施した。

注 特定給食施設…1回 100食以上又は1日 250食以上の食事を供給する施設（健康増進法第20条第1項）

(1) 特定給食等指導事業

健康増進法、県条例等に基づき、給食施設に対して栄養管理の上で必要な援助・指導を行い、喫食者や職員等の生活習慣病予防対策の推進や健康・栄養教育の支援を行い、地域の健康づくりを推進した。

ア 実地調査及び指導（健康増進法第18条第1項第2号に基づく給食施設指導）

(単位：件)

健康増進法第18条第1項第2号に基づく給食施設指導(個別：実地調査等)

対象	No.	管理栄養士のみいる施設		管理栄養士・栄養士どちらもある施設		栄養士のみいる施設		管理栄養士・栄養士どちらもいない施設			
		施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数		
指 定 施 設 ①	学 校	01									
	病 院	02			2	2					
	介護老人保健施設	03									
	介護医療院	20									
	老人福祉施設	04									
	児童福祉施設	05									
	社会福祉施設	06									
	事業所	07	1	1	1	1					
	寄宿舎	08									
	矯正施設	09									
	自衛隊	10									
	一般給食センター	11									
	その他	12									
計		1	1	3	3	0	0	0	0		
1 回 3 0 0 食 上 又 は 1 日 7 5	(指定施設①を除く) ②	学 校	01	7	7	1	1	7	7		
		病 院	02			1	1				
		介護老人保健施設	03								
		介護医療院	20								
		老人福祉施設	04								
		児童福祉施設	05								
		社会福祉施設	06								
		事業所	07								
		寄宿舎	08					1	1		
		矯正施設	09								
		自衛隊	10								
		一般給食センター	11								
		その他	12								
計		7	7	2	2	8	8	0	0		
1 回 1 0 0 食 上 又 は 1 日 2 5	(①、②を除く) ③	学 校	01	2	2			3	3		
		病 院	02								
		介護老人保健施設	03	1	1	2	2				
		介護医療院	20								
		老人福祉施設	04	1	1	2	2				
		児童福祉施設	05	3	3			8	8		
		社会福祉施設	06	1	1						
		事業所	07	1	1			2	2	5	5
		寄宿舎	08								
		矯正施設	09								
		自衛隊	10								
		一般給食センター	11								
		その他	12								
計		9	9	4	4	13	13	5	5		
其 他 の 給 食 施 設	学 校	01			1	1			2	2	
	病 院	02			2	2					
	介護老人保健施設	03									
	介護医療院	20									
	老人福祉施設	04			2	2	1	1	3	3	
	児童福祉施設	05					2	2	2	2	
	社会福祉施設	06	1	1			1	1	3	3	
	事業所	07							6	6	
	寄宿舎	08							4	4	
	矯正施設	09									
	自衛隊	10									
	一般給食センター	11									
	その他	12			1	1	2	2	3	3	
計		1	1	6	6	6	6	23	23		
合 計	学 校	01	9	9	2	2	10	10	2	2	
	病 院	02	0	0	5	5	0	0	0	0	
	介護老人保健施設	03	1	1	2	2	0	0	0	0	
	介護医療院	20	0	0	0	0	0	0	0	0	
	老人福祉施設	04	1	1	4	4	1	1	3	3	
	児童福祉施設	05	3	3	0	0	10	10	2	2	
	社会福祉施設	06	2	2	0	0	1	1	3	3	
	事業所	07	2	2	1	1	2	2	11	11	
	寄宿舎	08	0	0	0	0	1	1	4	4	
	矯正施設	09	0	0	0	0	0	0	0	0	
	自衛隊	10	0	0	0	0	0	0	0	0	
	一般給食センター	11	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	12	0	0	1	1	2	2	3	3	
計		18	18	15	15	27	27	28	28		

注 ① 管理栄養士必置指定施設

- 1 医学的な管理を必要とする者に食事を供給する特定給食施設であって、継続的に1回 300食以上又は1日 750食以上の食事を供給するもの（病院、介護老人保健施設）
- 2 1以外の管理栄養士による特別な栄養管理を必要とする特定給食施設であって、継続的に1回 500食以上又は1日 1,500食以上の食事を供給するもの（福祉施設、事業所等）
- 3 令和2年度より介護医療院が追加されているが、管内に該当施設はなし

イ 栄養管理講習会等（全体講習会・種別講習会）

給食施設の従事者、管理者等を対象に衛生管理、栄養管理等に関する認識を深め、給食を通して給食利用者の健康増進を図るため講習会を実施した。

区 分	実施回数	開催日	参加施設数	参加者数	内 容
計	5	—	146	189	—
全体講習会 (5回開催) ①オンライン開催及び 動画配信 ②～⑤動画 配信	①	令和4年 7月8日、 8月8日 ～8月26日	57	68	「給食施設の衛生管理について」 「オンライン受講での講習会アンケート結果について」
	②	令和4年 9月27日 ～10月17日	28	36	「食の多様性への対応～ハラルを中心に～」
	③	令和4年 11月21日 ～12月9日	24	32	「給食における食物アレルギー対応について ～基礎知識から最新情報まで～」
	④	令和5年 2月28日	④ 22	④ 30	④ 「口に入る前の食育・入った後の食育 ～口の中はふしぎがいっぱい～」
	⑤	～3月15日	⑤ 15	⑤ 23	⑤ 「災害講習会～県、市町村の役割と災害対策、 給食施設の食事提供について～」

ウ 栄養改善普及運動事業

開催日 (期間)	主 な 内 容	参加者数 (人)	対 象 者
令和4年 8月～10月	新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、ポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチを実施。 ポピュレーションアプローチは、全対象事業所に対して各事業所の総務担当者が実施する食育を支援するため、保健福祉事務所が作成した食育媒体を紹介した。 ハイリスクアプローチは、個別支援を必要としている施設に対して、先方と調整した対応（講話、展示、資料配布、コラボ給食等）を行った。	ポピュレーションアプローチ 2施設920人 ハイリスクアプローチ 1施設118人	事業所給食施設の利用者 (全19施設)

(2) 栄養・食生活施策の企画・運営

ア 地域食生活対策推進協議会の運営

地域における総合的な食生活対策の推進を図ることを目的に、地域食生活対策推進協議会、部会を開催した。

地域食生活対策推進協議会・部会開催状況

区分	開催日	内 容	参加者数 (人)
協議会	令和5年3月 (書面開催)	「高齢者の低栄養予防のためのフレイル対策食支援整備」について 1 低栄養予防のためのフレイルの予防・改善についての報告・承認 2 次年度に向けての協議事項の承認	16
部会	令和4年8月 (書面開催)	フレイル予防の普及・啓発事業と地域団体の活動と連携について 1 「フレイル予防のための足柄上版栄養・食生活に特化した媒体の作成」について 2 「普及・啓発するための効果的な媒体の活用方法」と「フレイル対策を地域で展開するための地域の関係機関・団体との連携」について	17
	令和5年1月 (書面開催)	1 リーフレット「フレイルを予防しよう！～食生活編～」とその活用について 2 地域で活用するための地域の関係機関・団体との連携について	17

イ 各種調査・分析・活用等

(ア) 国民健康・栄養調査、県民健康・栄養調査

調査地区	調査日	調査対象世帯数	調査実世帯数	調査内容
南足柄市 壺下	令和4年 11月14日～15日	14世帯	6世帯	食物摂取状況調査 11名 身体状況調査 10名 生活習慣調査 8名

(イ) その他調査、情報の分析・提供・活用

調査・研究名	内容 (目的、方法、成果等)
特になし	特になし

(3) 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり

地域の社会資源を活用しつつ栄養・食生活改善活動を包括的に推進するため、医療・福祉・介護関連施設等と連携し、関係機関や団体それぞれが実施する食生活・健康増進対策の取組みを支援する。

ア 市町村に対する企画・技術支援

区 分	回 数
管内行政栄養士連絡会	3
栄養業務担当者会議	1
食生活改善推進員養成講座	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
養成講座連絡会議（実施に係る企画支援）	3
会議出席等（大井町食育担当者会議等）	3
計	10

イ 食育推進研修（地域保健活動推進研修）

地域において、食育及び栄養・食生活対策を推進する市町及び関係機関・団体等の栄養士等を対象に研修を実施した。（特定給食施設等種別講習会と合同開催）

（単位：人）

開催日	主 な 内 容	参加者数	対 象 者
① 令和4年 9月27日～ 10月17日	① 「食の多様性への対応～ハラールを中心に～」	① 1人	市町管理栄養士 地域活動栄養士
② 令和5年 2月28日～ 3月15日	② 「～口に入る前の食育・入った後の食育～ 口の中はふしぎがいっぱい」	② 7人 計8人	

ウ 地域や職域等の人材育成

(ア) 食生活改善推進団体の育成

食生活改善推進団体「いくみ会」等のボランティアが組織的に活動を展開できるようリーダーの育成指導を行うとともに、資質向上のための研修会等の援助を行った。

区 分	開催回数	参加者数
食生活改善推進員リーダーの育成指導	10	44

(イ) 地域栄養士等指導事業

地域で活動する栄養士及び市町の管理栄養士の人材育成・活動支援を行った。

区 分	開催回数	参加者数
地域活動栄養士等	6	82
市町管理栄養士	3	11

(ウ) 管理栄養士課程の臨地実習

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実習の一部をオンラインにて行った。

区 分	コース数	学生数 (人)	期 間	養成施設名
実習生	5	2	令和4年5月9日～5月13日	県立保健福祉大学
		3	令和4年6月13日～6月17日	鎌倉女子大学
		3	令和4年9月5日～9月9日	相模女子大学
		3	令和5年1月30日～2月3日	関東学院大学
		4	令和5年2月13日～2月17日	相模女子大学

(エ) その他の地域人材の育成

対 象	指 導 状 況		備考 (内容・テーマ)
	回 数	参加者数	
栄養士等指導			新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず
医師研修等			

(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業

難病等の慢性疾患や障害を伴う長期療養者とその家族に対して、疾病の重症化を予防し、生活の質の向上をめざした食事療法を実践するための指導や支援を行った。

ア 各種疾病別栄養指導教室

難病や障害を持つ療養者とその家族に対し、病状や生活状況に応じた食生活上の助言・指導を行っているが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しなかった。

教室名	対象疾患名	コース数	延日数	延参加者数
医療的ケアの必要な児交流会				

イ 個別栄養指導及び訪問栄養指導

複合疾病や障害等を持つ療養者やその家族に対し、病状や生活状況に応じた個別相談を行った。
(単位：件)

疾病名	実人数	延件数	糖尿病 合併症	脂質異常症 ・肥満合併症	難病	ハリスク児	高齢者等 の低栄養	その他
相 談 件 数	5	14	0	1	0	11	0	2

ウ 食生活支援担当者等研修会

地域で食生活支援に携わる関係者に対して、必要な研修を行った。

実施日	実施内容
令和4年11月21日 ～12月9日	・「給食における食物アレルギー対応について～基礎知識から最新情報まで～」 YouTube配信 市町管理栄養士3人 地域活動栄養士1人

(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業

消費者に対する適正な食品情報の提供と健康増進に資する活用を目指し、食品表示法第4条に基づく食品表示制度の普及並びに健康増進法第61条に基づく特別用途食品制度の運用、更に同法第65条に基づく食品の健康保持増進効果等に関する誇大表示等の禁止に係る普及啓発や表示適正化指導等を行った。

ア 普及啓発講習会

区 分	集 団	
	回 数	人 数
消費者	5	15
事業者（食品衛生責任者講習会）		
計	5	15

イ 個別相談・指導

(ア) 消費者からの相談 0 件

(イ) 食品関連事業者等からの栄養表示に関する相談・適正化指導（食品表示法・健康増進法）

区 分 \ 内 容		食品表示法						合 計	
		栄養表示			栄養機能食品		機能性表示食品		
		加工食品	生鮮食品	添加物	加工食品	生鮮食品	加工食品		生鮮食品
事前相談・指導	件数	3						3	
	延回数	3						3	
適正化指導	件数							0	
	延回数							0	
	改善確認数							0	

区 分 \ 内 容		健康増進法			合 計
		特別用途食品	特定保健用食品	虚偽誇大表示	
事前相談・指導	件数				0
	延回数				0
適正化指導	件数				0
	延回数				0
	改善確認数				0

(ウ) 栄養表示食品等取去検査（食品表示法・健康増進法） 0 件

4 がん・健康増進

管内市町の効果的な健康増進事業実施を支援するため、市町村ヒアリングを行うと共に、「神奈川県がん対策推進計画」を踏まえ、がん検診受診率の向上を目指して県民や企業事業主等にごがん検診の普及啓発を行った。

(1) 健康増進事業、特定健診・特定保健指導担当者会議

事業実績評価と健康増進事業実施方法の情報交換を行っているが、令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策のため実施しなかった。

(単位：人)

開催日	内 容	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

(2) 健康増進事業の自己評価のヒアリング

市町の健康増進事業の自己評価のヒアリングを通して、地域の現状を把握し、必要時、健康増進事業が円滑に行えるように支援を行った。

内容	方法	実施日	出席者	
			市町	当所
健康増進事業の自己評価に係るヒアリング	ZOOMにて実施	令和4年 7月11日	南足柄市健康づくり課 保健師	保健福祉課 (保健師、管理栄養士) 管理企画課 (保健師)
		令和4年 7月15日	中井町健康課 保健師	
		令和4年 7月7日	大井町子育て健康課 保健師、事務職	
		令和4年 7月5日	松田町子育て健康課 保健師、管理栄養士	
		令和4年 7月28日	山北町保険健康課 保健師	
		令和4年 7月5日	開成町保険健康課 保健師、管理栄養士	

(3) がん検診普及啓発リーフレット、ポスターの配布

がん検診受診啓発用リーフレット（がん検診情報）を配布した。

配布先：管内医療機関、管内商工会、介護保険事業所等 572枚

(4) がん検診普及啓発セミナー

がん検診受診率の一層の向上を目指し、管内市町、関係団体等と協働して、がん検診受診の啓発活動を行った。

ア がん検診普及啓発キャンペーン（足柄上合同庁舎にて開催）

（単位：人）

開催日	内 容	参加者数
令和4年6月9日	・HIV啓発ブース（HIV予防啓発媒体の展示） ・乳がんの自己触診体験とパネル展 ・未病ブース（体脂肪測定、たばこクイズ、 受動喫煙防止条例パネル展示）	21
令和4年10月17日～ 10月21日	・がん検診普及、受動喫煙防止パネル展示	23

イ がん検診普及啓発セミナー

（単位：人）

開催日	対 象	内 容	講 師	参加者数
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

（5）地域企業におけるがん検診受診促進事業

地域の企業、事業所等におけるがん検診の受診促進を図るため、既存事業や会議等を活用して、受診率の向上を目指した。

ア 関係機関との連絡調整

健康増進事業1市5町ヒアリング、地域保健師業務連絡会議、管内介護保険担当学会議、健康増進事業・特定健診・特定保健指導担当学会議等

イ がん検診普及啓発用リーフレット（がん検診情報）作成・配布

2市8町（足柄上センター・小田原保健福祉事務所管内）の協力を得て、各市町のがん検診項目・対象者・実施方法・連絡先等を記載したリーフレットを作成し配布した。

ウ 介護保険事業所管理者への啓発

がん検診を受診しやすい職場環境の説明、事業所のがん検診実施状況の確認、リーフレットを配付した。

実施期間 令和4年6月～令和5年3月

実施数 17か所

啓発内容 がん検診を受診しやすい職場環境の説明、事業所のがん検診実施状況の確認、リーフレット配布等

5 介護保険推進事業

介護給付対象サービスの質の確保と保険給付の適正化を図るため、介護保険指定事業者等の指導を行った。

(1) 事業者等指導

管内の老人保健施設や介護保険指定事業者等の施設、設備、人員及び運営状況等について、介護保険法に基づく指導を行った（医療系みなし指定事業所を除く）。

ア 集団指導

新型コロナウイルス感染症防止のため、「介護情報サービスかながわ」への資料掲載をもって代替措置とした。資料および動画では、介護保険指定事業者等に対して、介護給付サービスの取扱い、介護報酬請求の内容、事業運営上の注意点等について説明している。

資料および動画掲載 令和4年10月

イ 運営指導

介護保険指定事業者等の事業所において、指定基準等に基づいて、帳簿類等関係書類の閲覧や関係者からの面談による指導を実施した。

なお、令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一部の日程については、通常の実地形式の指導に替えて、当所において面談等を行う形式にて実施した。

介護保険施設等の区分	対象事業所数	(介護予防)	実施事業所数	(介護予防)
計	93	41	26	12
指定訪問介護事業	19		2	
指定訪問入浴介護事業	2	1	1	
指定訪問看護事業	8	8	4	4
指定訪問リハビリテーション事業	2	2	1	1
指定通所介護事業	21		8	
指定通所リハビリテーション事業	2	2	1	1
指定短期入所生活介護事業	8	8	2	2
指定短期入所療養介護事業	3	3	1	1
指定特定施設入居者生活介護事業	6	5	2	1
指定福祉用具貸与事業	6	6	1	1
指定特定福祉用具販売事業	6	6	1	1
指定介護老人福祉施設	7	-	1	-

注1 介護予防事業所は外数

注2 対象事業所数は、令和4年4月1日現在

ウ 県・市町介護保険担当者会議

(単位：人)

開催日	内容	参加者数
令和4年5月9日 (オンライン開催)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度介護保険指定事業者等に対する指導の実施状況について ・令和4年度介護保険指定事業者等に対する指導の実施計画(案)について ・市町村における介護保険指定事業者等に対する指導について ・災害時安否確認の情報提供協力の取り組みについて ・要配慮者利用施設避難確保計画等実施状況調査の結果について等 	20

6 地域福祉事業

(1) 民生委員児童委員

民生委員児童委員は、社会奉仕の精神を持って、自主的に社会福祉の増進に努めるとともに、公的援護の実施に協力することを本来の使命としており、その活動を強化するため、各種の会議、助成を実施した。

ア 民生委員児童委員活動状況

	民生委員児童委員 委員定数	相談件数	活動件数	訪問回数
令和2年度	234 (14)	2,988	20,568	41,467
令和3年度	234 (14)	3,728	24,009	43,916
令和4年度	238 (14)	3,487	22,410	32,211
南足柄市	61 (4)	1,561	7,072	10,906
中井町	25 (2)	206	1,927	2,793
大井町	39 (2)	448	5,682	3,807
松田町	40 (2)	543	2,877	2,336
山北町	38 (2)	232	579	3,739
開成町	35 (2)	497	4,273	8,630

注1 ()内は主任児童委員で内数

注2 令和4年度の委員定数は、令和4年12月1日時点の人数

イ 代表者会議の開催

管内民生委員児童委員の役員等に情報提供等を行った。

開催日	内容
令和4年4月27日	小田原保健福祉事務所足柄上センターより連絡 ・新型コロナウイルス感染症に関する情報提供
令和4年8月30日	小田原保健福祉事務所足柄上センターよりの連絡 ・新型コロナウイルス感染症に関する情報提供

(2) みんなのバリアフリー街づくり条例の普及啓発

神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例および、圏域別普及・啓発事業の実施要領に基づき、誰もが安心して生活できる福祉のまちづくりを推進するため、次世代を担う児童を対象とした事業として、学童保育利用の小学生を対象にバリアフリー出前体験講座を小田原市・足柄下郡、南足柄市・足柄上郡にて学童保育にて実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、代替事業として、圏域の全学童保育に啓発のための掲示用媒体「バリアフリー新聞」を作成して配布した。

実施時期	内容	配布先
令和4年 7月、12月	バリアフリー啓発のための掲示用媒体 「バリアフリー新聞」の配布 ・(7月) 乗り物(新幹線)のバリアフリー・ピクトグラム ・(12月) 宿泊施設のバリアフリー・ほじょ犬	小田原市、足柄下郡3町、南足柄市、 足柄上郡5町の22ヶ所の学童保育 (※小田原本所管内31ヶ所と同時 配布)

7 母子父子寡婦福祉資金の貸付

母子家庭等の経済的自立と生活の安定のため、母子、父子及び寡婦福祉資金の貸付けを行った。

(単位：件)

区分 市町名		計	事業開始	事業継続	技能習得	就職支度	住宅	転宅	医療介護	生活	修学	就学支度	修業	結婚	児童扶養
計	母子	14				7			1		5		1		
	父子														
	寡婦														
南足柄市	母子	12				7					4		1		
	父子	0													
	寡婦	0													
中井町	母子	0													
	父子	0													
	寡婦	0													
大井町	母子	1							1						
	父子	0													
	寡婦	0													
松田町	母子	0													
	父子	0													
	寡婦	0													
山北町	母子	0													
	父子	0													
	寡婦	0													
開成町	母子	1									1				
	父子	0													
	寡婦	0													

第 5 章

保健予防業務関係

第5章 保健予防業務関係

1 感染症予防対策

感染症の届出等や施設等における集団発生時には、積極的疫学調査、保健指導等を実施し、感染症のまん延防止に努めた。定点医療機関からの報告により感染症の発生状況を収集し、管内市町医療機関等に情報を還元している。また、関係機関と感染症情報を共有し蔓延防止とスムーズな対応に向けて地域全体の感染症対策を推進する体制を整備している。

(1) 感染症対策会議

開催日	内 容	参加団体
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

(2) 感染症の届出状況と積極的疫学調査

(令和4年1月1日～令和4年12月31日, 単位: 件)

感染症類型	届出 件数	疾患名	疫学 調査数	検査 依頼数
二類感染症	18	結核 18	18	4
三類感染症	2	腸管出血性大腸菌感染症 2	2	2
四類感染症	12	つつが虫病 9 レジオネラ症 3	12	3
五類感染症	5	侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2 梅毒 1 アメーバ赤痢 1	4	3
計	37		36	12

(3) 接触者健診の実施状況 (令和4年1月1日～令和4年12月31日)

※結核接触者健診については、当所の対象者・他所からの依頼対象者・他所への依頼対象者に分けて計上

感染症類型	初発患者の疾患件数 (=初発患者の人数)		疫学調査数	接触者健診	接触者健診
				対象数	実施数
二類 感染症 (結核)	当所の 対象者	5	5	26	26
	他所からの 依頼	3	3	4	4
	他所への 依頼				
三類 感染症	当所の 対象者	2	2	2	2
	他所からの 依頼				
計		10	10	32	32

(4) 感染症の集団発生の疫学調査・指導等

(令和4年1月1日～令和4年12月31日)

施設種別	疾患名	件数
高齢者施設	新型コロナウイルス感染症	41
障害児者施設	新型コロナウイルス感染症	4
その他	新型コロナウイルス感染症、その他疾患	0
計	—	45

(5) 集団かぜ・インフルエンザによる学級閉鎖等状況

施設	令和4年度					令和3年度				
	施設数	施設 閉鎖	学年 閉鎖	学級 閉鎖	欠席者数	施設数	施設 閉鎖	学年 閉鎖	学級 閉鎖	欠席者数
幼稚園										
小学校	1			1	6					
中学校										
高等学校										
計	1	0	0	1	6	0	0	0	0	0

2 新型コロナウイルス感染症対策

令和2年2月1日に新型コロナウイルス感染症が「指定感染症」となり、地域医療機関と連携した支援体制の整備や発生状況の情報収集、保健指導等を実施し、蔓延防止に努めた。

(1) 発生届数

感染症類型	届出件数	疾患名
指定感染症	12,941	新型コロナウイルス感染症

(2) 保健福祉事務所が主催した会議

開催日	会議名、主な内容	参加者
令和4年4月25日	令和4年度 管内市町健康主幹課長会議（拡大会議） 新型コロナウイルス感染症対策の状況 1 新型コロナウイルス感染症の現在の感染状況について （当所からの情報提供） 2 足柄上地域における対応状況について （各市町対応状況について各市町の対応状況、 学校の対応状況、当所の対応状況等） 3 情報交換 4 その他	医師会、管内6病院、警察、消防、1市5町
令和4年10月7日	令和4年度 足柄上地区新型コロナウイルス感染症対策会議 1 本県における新型コロナウイルス感染症対策の変更点等について 2 足柄上地域における対応状況について 3 情報交換 4 その他	医師会、管内6病院、警察、消防、1市5町

(3) 県医療危機対策本部室が主催した会議への出席（オンライン会議含む）

会議種類	出席回数	備考
神奈川県感染症対策協議会	5	
神奈川モデル認定医療機関連絡会議	6	保健福祉事務所はオブザーバー参加
その他保健所連携会議、臨床懇談会等	5	

3 結核予防対策

結核患者が適切に治療を継続できるように、訪問等で療養生活の支援を行うとともに積極的疫学調査や接触者健診を行い、感染拡大防止、接触者の不安の解消に努めた。

(1) 結核患者の状況

ア 結核登録患者数

(ア) 登録患者数年次推移

各年12月31日現在（単位：人）

区 分	昭和58年	平成5年	平成15年	平成25年	平成30年	令和4年
結核登録患者数	176	129	51	2	34	26
活動性結核患者数	91	44	23	19	10	3

(イ) 性、年齢階級、受療状況、市町別登録患者数及び有病率

令和4年12月31日現在（単位：人）

区 分	総 計	活動性結核									(別掲)		有病率		
		合 計	活動性肺結核						活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	潜在性結核		有病率 (人口10万対)	
			計	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性その他				治療中	終了後 内服	活動性結核	喀痰塗抹陽性
				小 計	初回治療	再治療									
令和2年	32	1						1	31		15	0.8			
令和3年	5	4	3	2	2		1	1	1		2	1	4.0	3.0	
令和4年	14	4	3	1	1		2	1	10		3	4	2.9	0.95	
男	6	2	1				1	1	4		2				
女	8	2	2	1	1		1		6		1	4			
0～4歳															
5～9歳															
10～14歳															
15～19歳	1								1						
20～29歳	1	1	1				1								
30～39歳	1								1						
40～49歳	2								2						
50～59歳	1	1	1	1	1						1	1			
60～69歳	1								1		1				
70歳以上	7	2	1				1	1	5		1	3			
受療別	入院														
	外来	4	4	3	1	1		2	1		3				
	経過観察	10							10			4			
	不明														
市町別	南足柄市	8	1						1	7		2	4		
	中井町	2							2						
	大井町	3	3	3	1	1		2							
	松田町										1				
	山北町														
	開成町	1							1						

イ 結核新登録患者数

(ア) 新登録患者数年次推移

令和1月1日～12月31日 (単位:人)

区 分	昭和58年	平成5年	平成15年	平成25年	平成30年	令和4年
新登録結核患者数	23	29	19	9	14	8
足柄上センター 管内罹患率 (人口10万対)	22.5	26.4	17.3	8.2	12.7	7.6

※潜在性結核感染症は、新登録患者数には含まれていません。

(イ) 性、年齢階級、発見方法、市町別新登録患者数及び罹患率

令和1月1日～12月31日 (単位:人)

区 分	活 動 性 結 核								(別掲)	罹患率 (人口10万対)		
	総 計	活 動 性 肺 結 核						活 動 性 肺 外 結 核		潜 在 性 結 核	活 動 性 結 核	喀 痰 塗 抹 陽 性
		合 計	喀 痰 塗 抹 陽 性			そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 そ の 他					
			計	初 回 治 療	再 治 療							
令和2年	4	2	2	2			2	1	4.9	1.8		
令和3年	4	4	2	2		2		2	3.8	1.9		
令和4年	8	6	3	3		3	2	8	2.9	0.95		
男	3	2				2	1	4				
女	5	4	3	3		1	1	4				
0～4歳												
5～9歳												
10～14歳												
15～19歳	1						1					
20～29歳	1	1				1						
30～39歳												
40～49歳												
50～59歳	1	1	1	1				2				
60～69歳								1				
70歳以上	5	4	2	2		2	1	5				
発見方法別	個別健康診断											
	定期健診											
	接触者健診							5				
	医療機関受診	7	5	3	3		2	2	3			
	その他	1	1				1					
市町別	南足柄市	2	1	1	1		1	1	6			
	中井町	1						1				
	大井町	4	4	1	1		3					
	松田町								2			
	山北町											
	開成町	1	1	1	1							

(ウ) 結核登録削除患者

令和4年1月1日～令和4年12月31日 (単位：人)

計	死 亡		観察不要	転出
	結 核	結核外		
1	1			

(2) 管理検診

(単位：人)

実施機関	受診数	受診結果	
		著変なし	変化あり
委託医療機関	0		

(3) 接触者健診

結核患者家族・接触者に対し、接触者健診を実施した。

(単位：人)

計 (延)	委託医療機関	足柄上センター (QFT検査・検査結果確認を含む)
22 (23)	1 (1)	21 (22)

(4) 感染症診査協議会 結核部会

結核患者の医療が適正か否かを協議するために、感染症診査協議会結核部会を小田原保健福祉事務所に開催した。就業制限 (18条)、入院勧告 (20条)、公費負担 (37条及び37条の2) について諮問した。

ア 諮問件数

(単位：人)

	18条勧告 (就業制限)	20条勧告 (入院)		37条 (延べ)	37条の2 (一般医療)				
		新規	延長		合計	新規	継続	退院後の継続	変更
諮問件数	3	3	6	9	27	14	6	2	5
医療内容合格	3	3	6	9	27	14	6	2	5
医療内容不合格									

イ 医療費公費負担診査件

(単位：人)

区 分	計	37条 入院 医療	37条の2申請者の保険内訳					
			小 計	被用者保険		国民保険	後期 高齢	生活 保護
				本人	家族	一般		
公費負担承認	36	9	27	13	1	3	18	1

(5) 結核患者家庭訪問、相談状況

(単位：人)

	家 庭 訪 問		相 談	
	実 人 数	延 人 数	電 話	来 所
平成30年度	37	95	85	8
令和元年度	12	38	119	25
令和2年度	2	10	185	8
令和3年度	6	33	426	29
令和4年度	8	17	600	39

(6) 結核定期病状調査事業

病状の把握ができない結核登録者はいなかった。

(7) 服薬支援事業

県内の結核病床のある病院と保健福祉事務所の連携のもとで、治療中断者がないように努めた。

4 エイズ・性感染症予防対策

随時エイズ相談に対応し、感染の予防に努めた（検査は平成25年度で終了）。
正しい知識の普及啓発を図るためエイズ・性感染症予防に関するリーフレットを配布した。

（１）エイズ相談・検査

年 度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
相 談	12	3	-	-	10	-	-	6	2	12
検 査	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-

（２）エイズ・性感染症予防対策事業

ア 青少年エイズ・性感染症予防講演会

（単位：人）

開 催 日	学 校 名	講 師	受講者数	配布数
令和4年10月11日	山北町立山北中学校	リーフレットのみ配布		70
令和5年2月20日	開成町立文命中学校	保健師	170	515
令和5年2月24日	南足柄市立南足柄中学校	保健師	97	115
令和5年3月1日	南足柄市立足柄台中学校	保健師	151	165

イ 普及啓発事業

啓発週間名	期 間	内 容
HIV検査普及週間	令和4年6月9日	足柄上合同庁舎1階 エントランスホールでのパネル掲示
世界エイズデー	令和4年12月1日～12月28日	

5 難病対策

(1) 指定難病医療援護

管内指定難病医療受給者

	総計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	(R5.3月末時点)
筋萎縮性側索硬化症	3	0	0	0	1	1	1	1
脊髄性筋萎縮症	2	1	0	0	0	0	1	1
進行性核上性麻痺	6	1	0	0	0	1	4	4
パーキンソン病	97	47	10	13	7	10	10	10
大脳皮質基底核変性症	6	3	0	0	1	1	1	1
ハンチントン病	2	0	0	2	0	0	0	0
重症筋無力症	15	5	0	1	3	5	1	1
多発性硬化症／視神経脊髄炎	23	6	3	5	1	3	5	5
慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパシー	6	2	2	0	1	0	1	1
封入体筋炎	1	0	0	1	0	0	0	0
多系統萎縮症	11	5	0	3	0	0	3	3
脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	18	3	2	4	3	3	3	3
ライソゾーム病	3	2	0	1	0	0	0	0
もやもや病	15	5	1	3	3	1	2	2
全身性アミロイドーシス	5	2	0	0	2	0	1	1
神経線維腫症	1	0	0	0	0	1	0	0
天疱瘡	3	1	1	0	0	0	1	1
高安動脈炎	5	2	1	1	0	0	1	1
巨細胞性動脈炎	3	1	1	0	0	1	0	0
結節性多発動脈炎	7	1	1	1	1	2	1	1
顕微鏡的多発血管炎	9	5	0	2	1	1	0	0
多発血管炎性肉芽腫症	3	2	0	0	0	0	1	1
好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	4	0	0	0	2	0	2	2
悪性関節リウマチ	2	2	0	0	0	0	0	0
原発性抗リン脂質抗体症候群	2	1	1	0	0	0	0	0
全身性エリテマトーデス	59	30	5	8	2	6	8	8
皮膚筋炎／多発性筋炎	29	14	1	6	3	0	5	5
全身性強皮症	18	5	2	3	3	3	2	2
混合性結合組織病	13	4	0	5	3	0	1	1
シェーグレン症候群	7	3	1	1	0	1	1	1
成人スチル病	3	2	1	0	0	0	0	0
再発性多発軟骨炎	2	0	0	0	0	1	1	1
ベーチェット病	9	3	1	2	2	1	1	1
特発性拡張型心筋症	17	10	1	2	1	1	1	1
肥大型心筋症	2	1	1	0	0	0	0	0
再生不良性貧血	2	1	0	0	0	1	0	0
特発性血小板減少性紫斑病	17	3	3	6	2	1	2	2
原発性免疫不全症候群	1	0	0	0	0	0	1	1
IgA腎症	11	6	1	0	1	2	1	1
多発性嚢胞腎	14	5	2	0	2	1	4	4
黄色顆粒骨化症	8	2	1	1	0	4	0	0
後縦顆粒骨化症	26	9	3	7	2	1	4	4
特発性大腿骨頭壊死症	13	4	0	2	0	2	5	5
下垂体性ADH分泌異常症	2	1	1	0	0	0	0	0
下垂体性PRL分泌亢進症	1	0	1	0	0	0	0	0
クッシング病	1	1	0	0	0	0	0	0
下垂体成長ホルモン分泌亢進症	3	0	1	0	0	0	2	2
下垂体前葉機能低下症	14	4	0	2	1	1	6	6
先天性副腎皮質酵素欠損症	1	1	0	0	0	0	0	0
サルコイドーシス	7	2	1	3	0	0	1	1
特発性間質性肺炎	9	3	1	2	0	1	2	2
肺動脈性肺高血圧症	7	3	0	1	1	0	2	2
慢性血栓性肺高血圧症	6	2	1	2	1	0	0	0
リンパ管筋腫症	2	0	0	0	0	0	2	2
網膜色素変性症	14	4	4	1	1	3	1	1
原発性胆汁性胆管炎	7	2	1	1	1	1	1	1
自己免疫性肝炎	3	1	0	1	0	0	1	1
クローン病	37	14	4	8	3	2	6	6
潰瘍性大腸炎	94	39	9	17	4	11	14	14
好酸球性消化管疾患	1	1	0	0	0	0	0	0
筋ジストロフィー	5	2	0	1	0	0	2	2
マルファン症候群	2	0	0	0	1	0	1	1
ウィルソン病	2	2	0	0	0	0	0	0
単心室症	1	0	0	0	0	0	1	1
急速進行性糸球体腎炎	1	1	0	0	0	0	0	0
抗糸球体基底膜腎炎	1	0	0	0	0	0	1	1
一次性ネフローゼ症候群	7	1	0	2	1	2	1	1
紫斑病性腎炎	1	1	0	0	0	0	0	0
間質性膀胱炎(ハンナ型)	2	1	0	0	0	1	0	0
肺胞低換気症候群	1	0	0	0	1	0	0	0
副甲状腺機能低下症	1	0	0	0	1	0	0	0
肝型糖尿病	1	1	0	0	0	0	0	0
家族性地中海熱	1	1	0	0	0	0	0	0
強直性脊椎炎	4	1	0	1	0	1	1	1
クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1	0	0	1	0	0	0	0
クローンカイト・カナダ症候群	1	0	0	0	1	0	0	0
総排泄道遺残	1	0	0	0	0	1	0	0
IgG4関連疾患	3	0	1	1	0	0	1	1
レーベル遺伝性視神経症	1	1	0	0	0	0	0	0
好酸球性副鼻腔炎	7	3	1	0	1	1	1	1
シトリン欠損症	1	0	0	0	0	0	1	1
総計	757	292	72	124	65	80	124	124

(2) 難病講演会

(単位：人)

開催日	対象疾患	テーマ	講師	参加者数
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(3) 難病患者と家族のつどい

開催日	内容	講師	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(4) 在宅難病患者保健福祉従事者等研修会

開催日	対象	テーマ	講師
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(5) 訪問相談事業

令和4年度は該当者がなく実施しなかった。

(6) 在宅難病患者一時入院

医療依存度が高く、介護保険等での短期入所等のサービス利用が困難な在宅神経難病患者等を対象に、介護者の休養や介護困難時に対応するため、対象者からの利用申請の受付、申請者の状況調査等を行った。

利用医療機関	申請件数	利用回数 (延数)	利用者数 (実数)
県立足柄上病院	0	0	0
箱根病院	3	3	2

(7) 家庭訪問・相談

ア 家庭訪問

(単位：人)

	神経系	膠原病	消化器系	循環器系	その他	計
実人数	1	1				2
延人数	1	2				3

イ 相談

(単位：人)

面接	電話	その他	計
308	55	1	364

(8) 難病対策地域協議会

関係機関が相互の連絡を図ることにより、地域における難病患者への支援体制に関する課題について情報を共有し、関係機関等の連携の緊密化を図っている。また、地域の実情に応じた体制整備について協議するために、平成29年度より小田原保健福祉事務所と合同開催により、協議会及び部会を開催している。

開催日	内 容	出席者数
令和5年1月26日～ 令和5年3月6日 (書面開催)	(1) 5年間(平成29年度～令和3年度) の取組み評価について (2) 令和5年度以降の難病対策地域協議 会の運営について	41人

6 肝臓疾患対策

(1) B型肝炎ウイルス・C型肝炎ウイルス検査

年代	計	10～19歳	20～29歳	30～39歳	60歳以上
B型	0				
C型	0				

(2) 肝炎治療医療費助成制度

(単位：人)

区分	申請者数
核酸アナログ治療（新規）	4
核酸アナログ治療（更新）	47
インターフェロンフリー治療	6
計	57

7 原爆被爆者援護

(1) 被爆者健康手帳等所持状況

令和5年3月31日現在 (単位:人)

区 分	計	被爆者健康手帳	健康診断受診者証	被爆者のこども受診者証
計	72	21	3	48
南足柄市	35	13	1	21
中井町	11	3		8
大井町	13	1	2	10
松田町	1	1		
山北町	7	1		6
開成町	5	2		3

(2) 被爆者健康診断受診状況

(単位:人)

区 分	計	被爆者	被爆者のこども	要精検者	要治療者
令和3年度	2		2		
令和4年度					

8 認知症疾患対策

認知症疾患に関する正しい知識の普及を図るとともに、認知症高齢者の方を介護する家族等を支援するため、患者・家族等に対し随時相談・定例相談を行った。

(1) 認知症相談・訪問・支援事業

ア 相談事業

(単位:件)

区分	開催回数	相談延件数	性 別				年 齢 (実数)						相 談 内 容								再掲 虐待 高齢者	
			男性		女性		50 歳代以下	60 歳代	70 歳代	80 歳代	90歳代 以上	疾 患 一 般	問 題 行	治 療	入 院	介 護 法	介 護 者	介 護 保 険	制 度 説 明	支 援 者		そ の 他
			実数	延数	実数	延数																
随時		29	1	5	10	23	2	4	12	8		16	20	1		4	2	5		5	1	
定例	6	15	3	7	4	8	2		6	7		6	7	1		1				3		

イ 訪問事業

(単位：件)

区分	男		女		計		年 齢 (実数)				
	実数	延数	実数	延数	実数	延数	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ウ 支援事業

実施日	内 容	講 師	対 象 者	参加者
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず			

(2) 県民への普及啓発事業

認知症についての普及啓発等

啓発週間名	期 間	内 容
世界アルツハイマーデー	令和4年 9月1日～9月30日	足柄上合同庁舎1階 エントランスホールでのポスター掲示

(3) 認知症施策のネットワーク構築事業

ア 足柄上地区認知症担当者会議

開催日	内 容	参加団体
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	

イ 足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワーク事業担当者会議

開催日	内 容	参加団体
令和5年2月16日	足柄上地区認知症等行方不明SOSネットワーク担当者会議 (高齢福祉課主催)	市町村、保健福祉事務所、 警察本部

(ア) 市町別徘徊高齢者SOSネットワーク事前登録状況

(令和5年3月31日時点 単位：人)

計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
81	32	7	9	15	1	17

(イ) ネットワーク実施状況

(単位：件)

県高齢福祉課からの当所への 広域搜索協力依頼	件数 (延べ)	発見・身元判明の有無 (延べ)
	45	35 発見

9 精神保健福祉

住民の精神保健に関する相談に応じ、また精神障害者とその家族等への医療、保健、福祉に関する支援を行うため、医師、福祉職、保健師による相談及び訪問指導を行うとともに、各種事業により地域における精神保健福祉対策の推進を図った。

(1) 保健福祉事務所等精神保健福祉業務統計

ア 相談・訪問指導

精神的な不調による精神科医療機関への受診や、精神障害を抱えながらの地域生活や社会復帰等について、医師、福祉職、保健師が相談及び訪問指導を行った。

(ア) 把握区分

(単位：人)

区 分	実人員	うち新規	延人員
相 談	144	114	713
訪 問 指 導	27		78

(イ) 相談性別・年齢

(単位：人)

区 分	性 別			年 齢									
	男	女	不明	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80 以上	不明
実人員	70	73	1		17	18	17	26	25	15	10	4	12
延人員	432	280	1		70	123	92	159	150	82	17	6	14

(ウ) 訪問性別・年齢

(単位：人)

区 分	性 別			年 齢									
	男	女	不明	0~9	10~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80 以上	不明
実人員	14	13			2	4	2	9	5	3	2		
延人員	43	35			7	14	8	20	17	8	4		

(エ) 相談・訪問契機

(単位：人)

区 分	実人員	市町村	医療機関	家 族	本 人	そ の 他
相 談	144	12	13	38	24	57
訪 問	27	3	4	1		19

(オ) 相談種別

(単位：人)

区 分	延人員	治療の問題	生活の問題	社会参加の問題	心の健康 問題	その他
相 談	713	112	13	3	13	572
訪 問	78	7	2			69

(カ) 診断名 (実人員)

(単位：人)

区分	計	器質性精神障害	アルコール使用による精神・行動の障害	アルコール以外の物質使用による障害	統合失調症・妄想性障害	気分（感情）障害	神経症性・ストレス関連障害	生理的障害等	成人のパーソナリティ及び行動障害	精神遅滞（知的障害）	心理的発達の障害	小児期・青年期の行動及び情緒の障害	てんかん	診断保留・特定不能	精神障害と認めず	未受診	不明
相談	144		2	2	29	20	7	2	2	6	4			3	2	35	30
訪問	27			1	13	6			1	1	1					3	1

(キ) 特定の問題群（複数回答）

(単位：人)

区 分	計	性格上の問題	児童虐待	家庭内暴力	D V	高齢者虐待	食生活上の問題	ア デ イ ク シ ヨ ン	障害者虐待	近隣苦情	該当なし
相 談	748	2	35	83	38	11	10	77	1	3	488
訪 問	83		4	9	4	2		9			55

(ク) 相談者（複数回答）

（単位：人）

区 分	計	本 人	家 族	医療機関	市町村	その 他
相 談	883	140	231	195	107	210
訪 問	207	63	47	40	24	33

(ケ) 担当者（複数回答）

（単位：人）

区 分	計	医 師	福 祉 職	保 健 師	事 務 職	その他職員
相 談	723	7	708	2		6
訪 問	79		77	1		1

(2) 教育広報活動

ア 精神保健福祉知識の普及啓発

(ア) 精神保健福祉普及講演会

（単位：人）

開催日	対 象	内 容	講 師	参加者数
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず		

(イ) 普及啓発週間等における普及啓発活動

啓発週間名	期 間	内 容
自殺予防週間	令和4年9月10日～9月16日	足柄上合同庁舎 4階フロアでの集中掲示
精神保健福祉普及運動	新型コロナウイルス感染症拡大防止 のため実施せず	
アルコール関連問題啓発週間	令和4年11月10日～11月16日	
自殺対策強化月間	令和5年3月1日～3月31日	足柄上合同庁舎1階掲示板及び 4階フロアでの集中掲示

イ 自殺予防対策

例年、自殺予防に資する専門的人材を育成する研修会を開催するとともに、こころの不調に気づき適切に対処するゲートキーパーを養成する研修会を開催している。

(ア) 精神保健福祉担当者研修会

(単位:人)

開催日	対 象	内 容	講 師	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず			

(イ) ゲートキーパー研修会

(単位:人)

開催日	対 象	内 容	講 師	参加者数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず			

(3) 団体等支援

区 分	支援回数	支 援 内 容
断酒会	1	西湘断酒新生会地区別一般酒害相談 研修会

(4) 医療保護関係事務

ア 精神保健診察（法第27条）

精神保健福祉法に基づく警察官通報（法第23条）に対し、精神保健福祉センター兼務職員として平日における調査等を行った（休日・夜間の調査等は精神保健福祉センターが行った）。

（単位：件）

区分	通報	通報 取下げ	調査	指定医診察結果			診察 不実施 (受療指導 等)
				要措置	不要措置		
					入院	入院外 診療	
計	17		17	10		1	6
平日	3		3	3			
休日・夜間	14		14	7		1	6

イ 精神科病院実地指導・実地審査（法第38条の6）

（ア）精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する実地指導

（単位：ヶ所）

	南足柄市
施設数	1

（イ）精神保健福祉法に基づく実地審査（入院患者の精神保健指定医による診察）

（単位：件）

施設数	審査 件数	審査結果								
		措置入院			医療保護入院			任意入院		
		継続	移行	入院 不要	継続	移行	入院 不要	継続	移行	入院 不要
1	6				3			3		

ウ その他医療保護事務（管内病院からの届・報告の進達事務）

（単位：件）

区 分	管内の患者	管外の患者
計	393	358
医療保護入院者の入院届（法第33条第7項）	88	141
医療保護入院者の退院届（法第33条の2）	110	149
医療保護入院者の定期病状報告（法第38条の2第2項）	195	68
措置入院者の定期病状報告（法第38条の2）		

（5）会議

精神保健福祉事業の円滑な推進を図るため、各種会議を開催した。

（単位：人）

会議名	開催日	内容	出席者数
地域精神保健福祉連絡協議会	令和5年 2月8日 ～3月10日 (書面開催)	1 報告事項についての御意見・御感想等 (1) 足柄上地域の精神保健福祉の概況について ア 足柄上センター令和3年度精神保健福祉事業実績 イ 足柄上地区の精神保健福祉関係機関 ウ 管内の自殺統計の現状 エ 令和4年度自殺対策事業の主な取組 (2) 保健福祉事務所の事業についての御意見・御感想等 (3) その他（ピアサポーターからの聞き取り）	19
精神保健福祉担当者会議 (兼地域自殺対策検討会)	令和4年 12月15日 (オンライン 開催)	(第1部) 1 令和4年度各機関の取組み状況について 2 精神障害者の地域移行について 3 その他 (第2部) 1 管内の自殺統計の現状 2 各市町の自殺対策計画の進捗・課題等 3 その他	12
精神障害者地域移行推進会議	令和5年 1月24日 (ハイブリッド 開催)	1 今後の取組について 2 県西圏域の長期入院者アンケート調査結果について 3 意見交換	18

第 6 章

生活福祉業務関係

第6章 生活福祉業務関係

1 生活保護

健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的として、生活保護法に基づき、生活困窮の程度及び世帯人員、年齢、世帯の状況により、生活・住宅・教育・介護・医療・出産・生業・葬祭の各扶助について必要な支援を行っている。

(1) 扶助別被保護世帯数・人員

令和5年3月現在(単位：世帯・人)

町名	扶助の種類	実数	停止中	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助
	計	世帯数	500	3	415	406	18	112	425	0	15
	人員	644	3	539	521	36	113	517	0	19	2
中井町	世帯数	45		36	34	1	12	34			
	人員	51		41	39	2	12	38			
大井町	世帯数	147	1	132	128	7	21	128		10	1
	人員	202	1	182	171	14	22	161		13	1
松田町	世帯数	139	1	110	113	3	36	117		2	1
	人員	164	1	131	134	4	36	135		3	1
山北町	世帯数	64		50	41	1	23	60		1	
	人員	79		63	51	4	23	72		1	
開成町	世帯数	105	1	87	90	6	20	86		2	
	人員	148	1	122	126	12	20	111		2	

注 実数計は停止中を含む。

(2) 保護の開始・廃止

ア 理由別保護開始世帯の状況

(単位：世帯)

町名	理由	計	世帯主の傷病	世帯員の傷病	急迫保護	要介護状態	死亡・離別	失業		老齢収入減少	事業不振倒産	その他収入減少	社会保障の減少喪失	預貯金等の減少喪失	仕送り減少喪失	その他
								定年	解雇							
計		100	25	0	0	0	3	6	3	4	1	5	2	30	3	18
中井町		10	5							1		1		2		1
大井町		27	5				2	2	1		1	2	1	10		3
松田町		32	12					2	1	2		2	1	7		5
山北町		9	3					1	1					1	3	
開成町		22					1	1		1				10		9

イ 理由別保護廃止世帯の状況

(単位：世帯)

理由 町名	計	世帯主傷病の治癒	世帯員傷病の治癒	死亡	失踪	稼働収入の増加	働き手の転入	年金等の増加	その他の収入の増加	引き取り扶養	施設入所	医療費の他法負担	その他
計	77	1		28	5	9		4	5	2	2		21
中井町	8			2		2		1	1		1		1
大井町	18	1		6	1	2			2	1	1		4
松田町	16			7	3	1		1	1	1			2
山北町	7			4	1			1					1
開成町	28			9		4		1	1				13

(3) 世帯類型別被保護世帯の状況

令和5年3月現在(単位：世帯)

世帯類型 町名	計	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他世帯
計	500	257	18	69	64	92
中井町	45	23	2	5	10	5
大井町	147	63	5	21	20	38
松田町	139	83	5	15	13	23
山北町	64	38	1	11	9	5
開成町	105	50	5	17	12	21

注 計は停止中を含まない。

(4) 労働力類型別被保護世帯の状況

令和5年3月現在(単位：世帯)

世帯類型 町名	計	稼働世帯					非稼働世帯
		世帯主が働いている世帯				世帯員稼働	
		常用	日雇	内職	その他		
計	500	34	2	24	4	9	427
中井町	45	5		3			37
大井町	147	10		7		3	127
松田町	139	5		8	4	3	119
山北町	64	3		1		1	59
開成町	105	11	2	5		2	85

注 計は停止中を含まない。

(5) 医療扶助受給人員

令和5年3月現在（単位：人）

区分 町名	計	入院			入院外			医療 単給	医療 扶助率 (%)
		小計	精神	その他	小計	精神	その他		
計	517	27	14	13	490	16	474	24	80.3%
中井町	38	4	3	1	34		34	2	74.5%
大井町	161	6	2	4	155	7	148	4	79.7%
松田町	135	7	4	3	128	7	121	7	82.3%
山北町	72	7	2	5	65	2	63	7	91.1%
開成町	111	3	3		108		108	4	75.0%

注 医療単給は再掲。

(6) 保護の開始廃止件数の推移

年度 区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
開始	80世帯	94世帯	93世帯	66世帯	95世帯	100世帯
廃止	66世帯	74世帯	71世帯	55世帯	66世帯	77世帯

(7) 保護世帯数等の推移

(各年度平均, 単位: 世帯・人)

年度 区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
世帯数	400	423	432	449	478	495
人員	527	548	561	581	607	631
保護率(%)	8.1	8.43	8.63	8.93	9.34	9.73

注 停止中を含む。

(8) 生活保護費の状況

計	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	医療扶助	介護扶助
485,989,434	278,363,851	186,335,677	3,652,713	6,844,506	444,117
生業扶助	出産扶助	葬祭扶助	就労自立給付金	進学準備給付金	保護施設事務費等
3,403,002	1,280,662	2,843,385	429,951	200,000	2,191,570

注 介護扶助における介護報酬及び医療扶助における診療報酬は、本表には含まない。

2 障害児者福祉

特別障害者手当等の支給状況

令和5年3月31日現在(単位：件)

手当の種類 町名	特別障害者手当等		
	障害児福祉手当	経過的福祉手当	特別障害者手当
計	31		19
中井町	2		
大井町	9		8
松田町	4		2
山北町	6		3
開成町	10		6

3 児童福祉

(1) 助産施設利用状況

(単位：件)

町名	計	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
利用件数	0					

(2) 母子生活支援施設利用状況

(単位：件)

町名	計	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
利用件数	3		1			2

4 母子父子寡婦福祉

(1) 相談主訴別の相談状況

母子家庭・寡婦

区 分		新規相談件数	相談回数	
生活一般	住 宅	3	5	
	医 療 ・ 健 康	病気	30	39
		障害	19	33
		その他	6	9
	家 庭 紛 争	配偶者等の暴力	95	165
		そ の 他	91	113
	就 労	求職・転職	16	17
		資格取得・職業訓練	59	69
		職場の悩み	0	0
		その他	25	26
	結 婚	0	0	
	養 育 費	0	0	
	借 金	2	2	
そ の 他	33	45		
小 計	379	523		
児 童	養 育	保育所入所	0	0
		虐待	20	36
		その他	10	20
	教 育	41	47	
	非 行	2	2	
	就 職	0	0	
	そ の 他	0	0	
小 計	73	105		
経 済 的 支 援 ・ 生 活 援 護	母子福祉資金貸付金	貸付	28	29
		償還	30	32
	寡婦福祉資金貸付金	貸付	0	0
		償還	0	0
	公 的 年 金	7	8	
	児 童 扶 養 手 当	0	0	
	生 活 保 護	19	29	
	税	0	0	
そ の 他	27	38		
小 計	111	136		
そ の 他	売 店 設 置 (法 第 2 5 条)	0	0	
	た ば こ 販 売 (法 第 2 6 条)	0	0	
	母子世帯向公営住宅 (法第 2 7 条)	0	0	
	母子・父子福祉施設の利用	0	0	
	母子生活支援施設 (児童福祉法第 3 8 条)	8	14	
	小 計	8	14	
合 計	571	778		

父子家庭

区 分		新規相談件数	延相談回数	
生活一般	住 宅			
	医 療 ・ 健 康	病気		
		障害		
		その他		
	家 庭 紛 争	配偶者等の暴力		
		そ の 他		
	就 労	求職・転職		
		資格取得・職業訓練		
		職場の悩み		
		その他		
結 婚				
養 育 費				
借 金				
そ の 他				
小 計				
児 童	養 育	保育所入所		
		虐待		
		その他		
	教 育			
	非 行			
	就 職			
そ の 他				
小 計				
経済的支援・生活援護	父子福祉資金貸付金	貸付	2	2
		償還		
	公 的 年 金			
	児 童 扶 養 手 当			
	生 活 保 護			
	税			
	生 活 福 祉 資 金			
そ の 他				
小 計		2	2	
そ の 他	父子世帯向公営住宅（法第31条の8）			
	母子・父子福祉施設の利用			
	小 計			
合 計		2	2	

5 女性保護

(1) 相談主訴別の相談状況 ※男性被害者を含まない

(単位：人)

		主訴	合計
人間関係	夫等	夫等からの暴力	38
		薬物中毒・酒乱	1
		離婚問題	17
		その他	14
	子ども	子どもからの暴力	0
		養育困難	11
		その他	3
	親族	親の暴力	11
		その他の親族からの暴力	2
		その他	2
	交際相手	交際相手からの暴力	0
		同性の交際相手からの暴力	0
		その他	0
		その他の者からの暴力	0
		男女問題	0
		ストーカー被害	1
	家庭不和	0	
	その他	0	
その他	経済関係	生活困窮	5
		サラ金・借金	3
		求職	2
		その他	4
	医療関係	病気	1
		精神的問題	2
		妊娠・出産	0
		その他	3
		住居問題	1
		帰住先なし	0
		年少者の性的課題	0
		暴力団関係者等による支配・依存	0
		5条違反	0
	売春強要	0	
	人身取引	0	
合計			121

(2) 相談後の処理状況 ※男性被害者を含む

(単位：人)

区分	件数
婦人保護施設に入所	0
就職・自営	1
結婚	0
家庭へ返還	3
福祉事務所へ移送	3
婦人相談所・婦人相談員へ移送	2
他府県の婦人相談所・婦人相談員へ移送	0
その他の関係機関・施設へ移送	3
助言・指導のみ	93
その他	18
合 計	123

第 7 章

生活衛生業務關係

第7章 生活衛生業務関係

1 環境衛生営業関係

環境営業六法関係の施設、住宅宿泊事業、プールの許認可及び監視指導を通じて、各施設の環境衛生の向上に努めた。

(1) 環境衛生営業施設数及び監視指導状況

(単位：件)

項目 業種	市町別施設数							認 許 可 件 数 (確 数)	廃 止 件 数	監 視 指 導 件 数
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町			
計	344	120	23	36	49	62	54	11	15	119
理容所	65	29	5	6	7	9	9	1	3	11
美容所	169	67	11	24	23	11	33	7	4	54
クリーニング所	32	11	3	2	3	4	9		2	
旅館	54	10	1	3	11	28	1	1	4	33
興行場	2	1					1			2
公衆浴場	22	2	3	1	5	10	1	2	2	19

(2) 住宅宿泊事業施設数及び監視指導状況

(単位：件)

項目 業種	市町別施設数							届出 件数	廃止 件数	監視指 導件数
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町			
住宅宿泊事業	11	6		3	1		1	1	1	0

(3) 水浴場（プール）施設数及び監視指導状況

(単位：件)

項目 業種	市町別施設数							監視指導 件数
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
水浴場	20	7	2	4	3	3	1	4

2 生活環境施設関係

浄化槽の放流水による環境汚染を防ぐため、浄化槽の設置者等に対し、適正な維持管理の啓発に努めた。

多数の人が利用する一定規模以上の建築物（特定建築物）における安全かつ快適な環境を維持するため、衛生指導を行った。

安全で衛生的な飲料水の確保について、管内各町水道事業担当課の協力を得て、水道法に基づく巡回指導を実施し、併せて事故防止に努めた。

(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

(単位：件)

市町別施設数							監視指導 件数
計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
13,850	7,113	1,653	896	1,139	1,296	1,753	28

(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

登録業者数	登録営業所数	監視指導件数
10	10	9

(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況

(単位：件)

項目 業種	市町別施設数							監視指導 件数
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	
計	34	9	3	6	6	5	5	0
興行場	2	1					1	
店舗	10	3	1	2	2		2	
事務所	13	3	2	2	2	2	2	
学校	3	1			1	1		
旅館	2			1		1		
その他	4	1		1	1	1		

(4) 建築物清掃業等登録営業所数及び監視指導状況

(単位：件)

登録区分	営業所数	監視指導数
計	7	0
建築物清掃業	1	
建築物空気環境測定業	1	
建築物飲料水貯水槽清掃業	1	
建築物ねずみ昆虫等防除業	2	
建築物環境衛生総合管理業	2	

(5) 水道施設数及び監視指導状況

(単位：件)

種別	項目	市町別施設数						監視指導 件数	
		計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町		開成町
計		197	1	52	34	25	45	40	21
上水道		6	1	1	1	1	1	1	
簡易水道		9				1	8		
専用水道		7		2	2	2	1		2
簡易専用水道		105		33	17	13	14	28	10
小規模水道		9			2		6	1	9
小規模貯水槽水道		61		16	12	8	15	10	

(6) 温泉指導事業

温泉の保護と温泉の適正利用を図るため、温泉法、神奈川県温泉保護対策要綱に基づき調査、指導を行った。

(単位：件)

種別	項目	市町別施設数						監視指導 件数	
		計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町		開成町
源泉		13	3		2		8		9
温泉利用施設		15	3		3		9		16

(7) 住まいと環境衛生の推進

いわゆるシックハウス症候群等の居住環境が及ぼす健康被害の未然防止や軽減を図り、快適な居住環境の確保を図るため、県民へ住まいや住まい方に関する情報を提供するとともに、個別相談に応じ、助言を行っている。

相談処理状況

(単位：件)

相談内容	計（延件数）	室内空気環境	昆虫等	その他
件数	4		4	

3 動物保護関係

県動物愛護センターと連携し、飼えなくなった犬・猫の引取りや苦情処理を行うとともに、犬のこう傷事故について、内容を調査し、再発防止に努めた。

(1) 飼えなくなった犬・猫の引取り状況

(単位：頭)

区分	市町別頭数						
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
計	2	0	0	0	0	1	1
犬	2					1	1

(2) こう傷事故の発生状況

(単位：件)

区分	市町別件数						
	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町
件数	14	3		2	5		4

(3) 犬・猫等の苦情相談等の処理状況

(単位：件)

区分	計	捕獲依頼	収容依頼	飼育指導依頼	その他
計	68	0	1	31	36
犬	17		1	8	8
猫	47			23	24
規則で定める動物	4				4

4 薬事衛生関係

医薬品等の営業者に対し、医薬品医療機器等法の規定に基づき監視指導を実施した。

(1) 薬局・医薬品販売業施設数及び監視実施状況

(単位：件)

区分	項目	市町別施設数						監視指導件数	
		計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町		開成町
薬局		49	16	4	7	5	5	12	10
医薬品販売業	計	28	10	4	7	1	1	5	13
	店舗	20	7	1	6	1	1	4	12
	卸売	8	3	3	1			1	1
地域連携薬局		2						2	2
専門医療機関連携薬局		0							
薬局製造販売医薬品	製造販売業	2	2						
	製造業	2	2						
医薬品等製造業		23	13	4	4		1	1	
医薬品等製造販売業		5		3				2	
医療機器修理業		4	2	2					
高度管理医療機器販売・貸与業		44	12	10	4	4	3	11	27

(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数

(単位：件)

区分	薬局	医薬品販売業			地域連携薬局	専門医療機関連携薬局	薬局製造販売医薬品		高度管理医療機器販売・貸与業
		計	店舗	卸売			製造販売業	製造業	
新規許可申請・届出	2	2	2		1				1
更新許可申請	1	5	5		1				8
廃止届	4						1	1	3

(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視実施状況

(単位：件)

区分	計	南足柄市	中井町	大井町	松田町	山北町	開成町	立入検査
計	34	8	7	5	0	8	6	7
販売業	小計	28	6	6	5		5	6
	一般	22	6	5	3		3	5
	農業用品目	6		1	2		2	1
	特定品目	0						
製造業	4	2				2		
運送業	1					1		
特定毒物研究者	1		1					1

(4) 毒物・劇物販売業等許可・届出取扱い件数

(単位：件)

区分	毒物・劇物販売業				業務上取扱者
	計	一般	農業用品目	特定品目	
新規登録	1	1			
登録更新	2	2			
廃止届	10	5	5		

(5) 麻薬監視指導

(単位：件)

区分	計	麻薬小売業	麻薬取扱施設			麻薬研究者	特定麻薬等原料卸小売業者
			病院	診療所	動物診療所		
施設数	84	35	7	33	6	2	1
立入検査数	19	7	8	2		2	

(6) 免許申請事務取扱い件数

(単位：件)

区分	新規申請	再交付申請	廃止
麻薬施用者	14		3
麻薬管理者	3		3
麻薬小売業者	3		3
麻薬研究者			

5 食品衛生関係

食品衛生法の改正により制度化されたHACCPに沿った衛生管理について指導を行うとともに、食品の収去検査やアレルギー物質等食品表示の点検を実施し、食品の安全確保に努めた。また、衛生講習会を実施し、食品等事業者の食中毒予防に関する知識の向上に努めた。

(1) 旧食品衛生法に基づく食品営業施設の許認可事務及び監視指導実施状況

(単位：件)

種別		施設数	施設数	廃業件数	監視指導件数
飲食店営業	一般食堂・レストラン等		410	40	100
	仕出し屋・弁当屋		44	8	68
	旅館		20	3	8
	その他		82	14	69
菓子（パンを含む）製造業			82	10	60
乳処理業			2		
乳製品製造業			4		2
魚介類販売業			30		46
魚肉練り製品製造業			1		
食品の冷凍または冷蔵業			3		3
かん詰めまたはびん詰食品製造業			5	1	4
喫茶店営業			13	2	4
	（再掲）自動販売機		6	1	
アイスクリーム類製造業			3		
食肉処理業			4	1	1
食肉販売業			19	1	45
食肉製品製造業			2		
乳酸菌飲料製造業			2		2
食用油脂製造業			1		
みそ製造業			2		1
酒類製造業			7	1	1
豆腐製造業			3		2
麺類製造業			5		6
そうざい製造業			23	5	13
添加物（法第13条第1項の規定により規格が定められたものに限る。）製造業			4		1
清涼飲料水製造業			7	1	5
計			778	87	441

(2) 改正食品衛生法に基づく食品営業施設の許認可事務及び監視指導実施状況

(単位：件)

区分	施設数	許可取扱数		廃業件数	監視指導件数
		継続	新規		
飲食店営業	237		161	7	193
調理の機能を有する自動販売機	6		2		
食肉販売業	4		3		10
魚介類販売業	5		1		11
食肉処理業	3		4	1	7
菓子製造業	32		20	1	44
アイスクリーム類製造業	1				
乳製品製造業	3				1
清涼飲料水製造業	2		1		2
水産製品製造業	4		3		2
食用油脂製造業	1				2
みそ又はしょうゆ製造業	1				1
酒類製造業	2		1		
麺類製造業	1				1
そうざい製造業	9		5		6
冷凍食品製造業	1		1		
漬物製造業	17		3		5
食品の小分け業	3		1		
計	332		206	9	285

(3) 届出を要する営業施設数及び監視指導実施状況

(単位：件)

区分		施設数	監視指導件数
旧許可業種であった営業	魚介類販売業(包装済みの魚介類のみの販売)	6	5
	食肉販売業(包装済みの食肉のみの販売)	23	11
	乳類販売業	94	25
	冰雪販売業	5	1
	コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)	102	15
販売業	弁当販売業	9	7
	野菜果物販売業	66	16
	米穀類販売業	7	
	コンビニエンスストア	52	13
	百貨店、総合スーパー	31	55
	自動販売機による販売業(コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)を除く。)	41	3
	その他の食料・飲料販売業	148	50
製造加業	添加物製造・加工業(法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。)	2	3
	いわゆる健康食品の製造・加工業	1	2
	コーヒー製造・加工業(飲料の製造を除く。)	3	
	農産保存食料品製造・加工業	26	4
	精穀・製粉業	4	
	製茶業	1	1
	海藻製造・加工業	3	2
	その他の食料品製造・加工業	51	35
上記以外のもの	行商	5	
	集団給食施設	43	30
	器具、容器包装の製造・加工業(合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。)	2	1
	その他	7	1
計		732	280

(4) 食品関係等の苦情処理状況

(単位：件)

食品等の種類	計	異味 異臭	異物 混入	かび	腐敗 変敗	不衛生 管理不良	有症 苦情	その他
計	23	2	3	0	0	15	1	2
乳・乳製品・乳類加工品	1		1					
魚介類及びその加工品	0							
肉・卵類及びその加工品	1		1					
穀類及びその加工品	1		1					
野菜類及びその加工品	2	1						1
菓子類	0							
その他	17	1				14	1	1
不明	0							
施設に関するもの	1					1		

(5) 食中毒発生状況

発生年月日	摂食者数	患者数	原因食品	病因物質	原因施設
令和4年 12月29日	34	27	飲食店で提供された 食事(寿司等)	ノロウイルス	飲食店営業

(6) 収去検査実施状況

(単位：件)

食品の種類	区分	収去検体数	不適検体数	不適内訳	
				細菌関係	化学関係
計		46	0	0	0
魚介類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)		6			
穀類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)		2			
野菜類・果物及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)		6			
菓子類		12			
清涼飲料水		2			
冷凍食品		1			
その他の食品		17			

(7) 衛生講習会開催状況

対象者	会場		eラーニング 動画視聴届出	主な内容
	開催回数	出席延人数		
計	14	440	277	
営業者	14	440	277	食品衛生について
その他	0	0	0	

第 8 章
資 料

第 8 章 資料

1 各種委員会委員名簿（令和 4 年 4 月 1 日現在）

（1）神奈川県小田原保健福祉事務所足柄上センター保健福祉サービス連携調整会議

ア 母子保健委員会

区 分	所属・役職名	氏 名
医療関係団体	足柄上医師会	鈴木 善 太
	足柄歯科医師会	玉 置 美千子
	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立足柄上病院 地域医療センター地域連携室 医療ソーシャルワーカー	竹 内 和 馬
	小田原市立病院 産婦人科管理主任	松 本 純 子
	小田原市立病院 小児科管理主任	廣 澤 尚 子
	小田原市立病院 地域連携室 看護師長	鈴 木 佳 子
	小田原市立病院 地域連携室 助産師	生田目 幸
学識経験者	群馬大学 大学院保健学研究科 教授	新 井 陽 子
行政機関	南足柄市子育て支援統括部長兼福祉事務所長	岩 田 佳 恵
	中井町健康課 課長	天 野 泰
	大井町子育て健康課 課長	矢 吹 高 広
	松田町子育て健康課 課長	石 渡 由美子
	山北町保険健康課 課長	尾 崎 雄 一
	開成町子育て健康課 課長	小 宮 好 徳
	小田原児童相談所子ども支援課 課長	山 岸 直 子
	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	渡 邊 直 行

イ 地域食生活対策推進協議会

区 分	所属・役職名	氏 名
医師会	足柄上医師会 理事（公衆衛生）	大 内 英 樹
学識経験者	神奈川工科大学 准教授	原 島 恵美子
関係団体 (栄養・食生活関係)	食生活改善推進団体 いくみ会 会長	湯 山 京 子
	地域活動栄養士 あじ彩の会 会長	深 見 理 恵
関係団体 (在宅医療・介護関係)	足柄上地区在宅医療・介護連携支援センター	太 田 ゆかり
	中井町地域包括支援センター	山 口 秀 俊
行政関係	南足柄市健康づくり課 課長	早 坂 俊 弘
	南足柄市高齢介護課 課長	鳥 居 貴 子
	中井町健康課 課長	天 野 泰
	大井町子育て健康課 課長	矢 吹 高 広
	大井町福祉課 課長	清 水 裕 之
	松田町子育て健康課 課長	石 渡 由美子
	松田町福祉課 課長	椎 野 晃 一
	山北町保険健康課 課長	尾 崎 雄 一
	開成町子育て健康課 課長	小 宮 好 徳
	開成町福祉介護課 課長	奥 津 亮 一
	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	渡 邊 直 行

ウ 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

区 分	所属・役職名	氏 名
関係機関・団体	足柄歯科医師会 会長	海 瀬 光 美
	足柄歯科医師会 理事	西 村 隆 之
	足柄歯科衛生士会 会長	石 橋 佐江子
行政機関（市町）	南足柄市健康づくり課 課長	早 坂 俊 弘
	南足柄市高齢介護課 課長	鳥 居 貴 子
	南足柄市子ども支援課	中 村 亮 一
	中井町健康課 課長	天 野 泰
	大井町子育て健康課 課長	矢 吹 高 広
	大井町福祉課 課長	清 水 裕 之
	松田町子育て健康課 課長	石 渡 由美子
	松田町福祉課 課長	椎 野 晃 一
	山北町保険健康課 課長	尾 崎 雄 一
	山北町福祉課	内 田 敦
	開成町子育て健康課 課長	小 宮 好 徳
	開成町福祉介護課 課長	奥 津 亮 一
保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	渡 邊 直 行

エ 地域精神保健福祉連絡協議会

区 分	所属・役職名	氏 名
当事者関係	自立サポートセンタースマイル 登録ピアサポーター	小 泉 智 史
保健・医療関係	北小田原病院 院長	鈴 木 孝 治
福祉関係	相談支援センターりあん 管理者	露 木 と し
	自立サポートセンタースマイル 管理者	小野塚 晃太郎
	合力の郷 理事長	津 田 竜 児
	地域生活支援センターひまわり センター長	大 友 崇 弘
行政機関	南足柄市福祉課 課長	澤 田 範 子
	中井町福祉課 課長	篠 嶋 祐 司
	大井町福祉課 課長	清 水 裕 之
	松田町福祉課 課長	椎 野 晃 一
	山北町福祉課 課長	内 田 敦
	開成町福祉介護課 課長	奥 津 亮 一
	精神保健福祉センター調査・社会復帰課 課長	赤 池 敏 夫
	小田原保健福祉事務所足柄上センター 所長	渡 邊 直 行
その他	松田警察署生活安全課 課長	泰 田 幸 紀

2 刊行物発行実績、表彰

(1) 刊行物発行実績

刊行物	発行時期	内 容	規格・発行部数
令和3年度小田原保健福祉事務所 足柄上センター年報	令和5年3月	保健、福祉事業の実績の概要及 び統計	A4版 122頁 ※紙での発行無し
令和4年度小田原保健福祉事務所 足柄上センターのご案内	令和4年4月	業務案内	A3版二ツ折 500部

(2) 表彰

ア 神奈川県保健衛生表彰（知事）

表彰区分	氏 名	職種等
医療関係功労者	松 元 淳 一	医 師
	大久保 靖 史	診療放射線技師
食品衛生関係功労者	板 橋 克 也	食品製造業
地域公衆衛生活動関係功労者	鳥 居 貴 子	地方公務員（保健師）

※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、表彰式は行われませんでした。

イ 神奈川県保健衛生表彰（小田原保健福祉事務所長）〔令和4年11月8日：足柄上合同庁舎〕

表彰区分	氏名	職種等
医療関係功労者	小泉 健一	医師
	河野 典博	医師
	玉置 美千子	歯科医師
	伊佐治 裕	薬剤師
	高瀬 洋子	管理栄養士
環境衛生関係功労者	津田 正子	美容師
地域公衆衛生活動関係功労者	細谷 康子	食生活改善推進員

ウ 献血推進功労者表彰（知事）〔令和4年11月8日：日本赤十字社神奈川県支部〕

団体名	所在地
NEC 湘南テクニカルセンター	大井町
わかもと製薬株式会社 相模大井工場	大井町

エ 献血推進功労者表彰（小田原保健福祉事務所長）〔令和4年11月8日：足柄上合同庁舎〕

団体名	所在地
大徳興業株式会社 三益球殿 大井松田店	大井町
神奈川県松田警察署	松田町

令和4年度 小田原保健福祉事務所足柄上センター年報

発行日 令和5年9月

編集・発行 神奈川県小田原保健福祉事務所足柄上センター
足柄上郡開成町吉田島 2489-2

TEL 0465(83)5111 (代表)



神奈川県

小田原保健福祉事務所足柄上センター

足柄上郡開成町吉田島 2489-2 〒258-0021

電話 0465(83)5111 (代表)